

# 第四次事業推進五か年計画

(令和8年度～12年度)



人がつながる。知識ひろがる。

令和8年3月策定

公益社団法人 刈谷市シルバー人材センター



# 目次

	ページ
はじめに	1
基本理念・活動の目的	2
1 現状分析	3
1 刈谷市の人口・高齢化率・会員数・粗入会率の推移	3
2 人口・高齢化率・会員数・粗入会率の近隣団体との比較	5
3 人口・高齢化率・会員数・粗入会率の類似団体との比較	7
4 会員数・会員の平均年齢の推移	9
5 契約金額の推移（近隣及び類似団体との比較）	10
6 入会説明会参加数・入会者数・入会率の推移	11
7 退会者数の推移・退会の動機	12
2 第三次事業推進五か年計画の検証	14
1 行動計画の推進状況	14
2 行動計画の評価と課題	15
3 会員の意識	16
1 アンケートの概要	16
2 アンケート調査結果	16
4 各種指標及びアンケート結果からみる問題点と課題	33
5 目標設定	34
1 目標設定	34
2 目標値	34
6 行動計画	35

※この計画で使用している数値については、公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会作成の「シルバー人材センター事業統計年報」を参考にしております。



## はじめに

公益社団法人刈谷市シルバー人材センターは、昭和54年10月26日に「刈谷市高齢者能力活用協会」として設立し、その後、昭和56年3月に社団法人化、そして平成24年4月には公益社団法人となり、15年目を迎えております。

当センターでは、平成23年1月にシルバー人材センターの具体的な行動計画を定めた第一次事業推進五か年計画を策定し、平成28年には、雇用環境の変化などに対応するため、第二次事業推進五か年計画を策定しました。その後、令和3年には、第二次事業推進五か年計画を引き継ぎ、第三次事業推進五か年計画を策定し、多種事業に取り組みながら、高齢者の就労を通じた地域社会への貢献をしているところです。

刈谷市の「第9期刈谷市介護保険事業計画・刈谷市高齢者福祉計画」では、「住み慣れた地域でいつまでも～支え合いみんなで創るカリフルライフ～」を基本理念としており、その中では、高齢者の社会参加や就労等を促進するため、指標として「シルバー人材センター登録者数」を掲げ、高齢者の就労支援の充実や社会参加の促進を図ることとされております。

このような社会の要請に応えるため、刈谷市シルバー人材センターでは第四次事業推進五か年計画を策定し、本計画を会員、職員の一人ひとりが行動目標として取り組み、基本理念である「自主・自立、共働・共助」を念頭に、引き続き地域社会に貢献し、信頼されるシルバー人材センターとして事業を進めてまいりますので、今後とも関係各位のご理解とご協力をお願いいたします。

令和8年3月

公益社団法人刈谷市シルバー人材センター  
会 長 早 川 守比古

# 基本理念



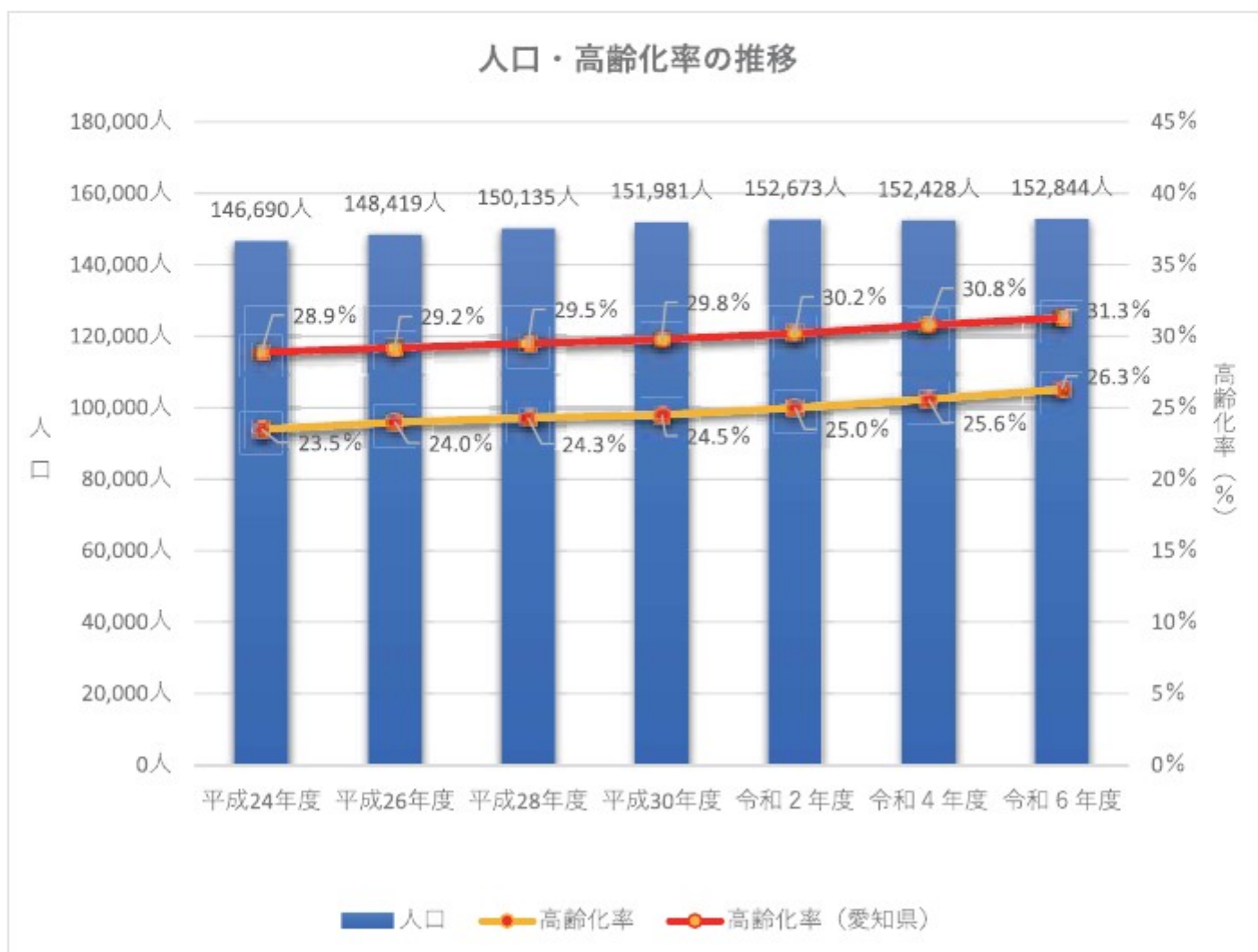
## 活動の目的

共に働き共に助け合える友達づくり  
仕事・就業を通して地域に貢献  
知識・経験を活かした生きがいづくり



# 1 現状分析

## 1-1 刈谷市の人口・高齢化率・会員数・粗入会率の推移



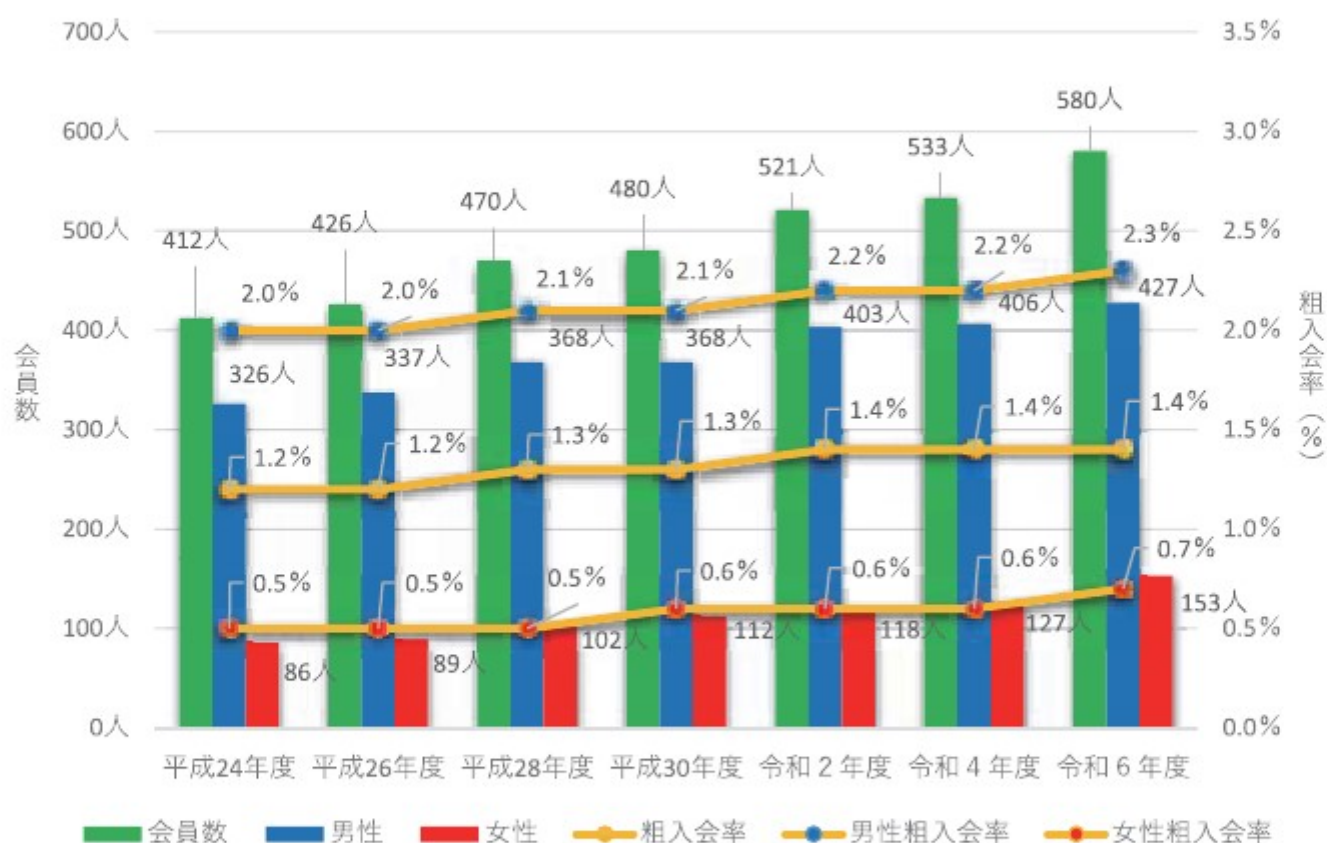
※高齢化率：人口に占める60歳以上人口の比率

	平成24年度	平成26年度	平成28年度	平成30年度	令和2年度	令和4年度	令和6年度
人口	146,690人	148,419人	150,135人	151,981人	152,673人	152,428人	152,844人
高齢化率	23.5%	24.0%	24.3%	24.5%	25.0%	25.6%	26.3%
高齢化率(愛知県)	28.9%	29.2%	29.5%	29.8%	30.2%	30.8%	31.3%

・刈谷市の人口は、鈍化傾向ではありますが現在も増加しています。令和5年3月に策定された第8次刈谷市総合計画において、令和14年(2032年)の目標人口を、156,100人、令和24年(2042年)では157,700人と設定しております。

・高齢化率については県平均を下回っているものの増加しており、今後も高齢化は進行していくと思われます。

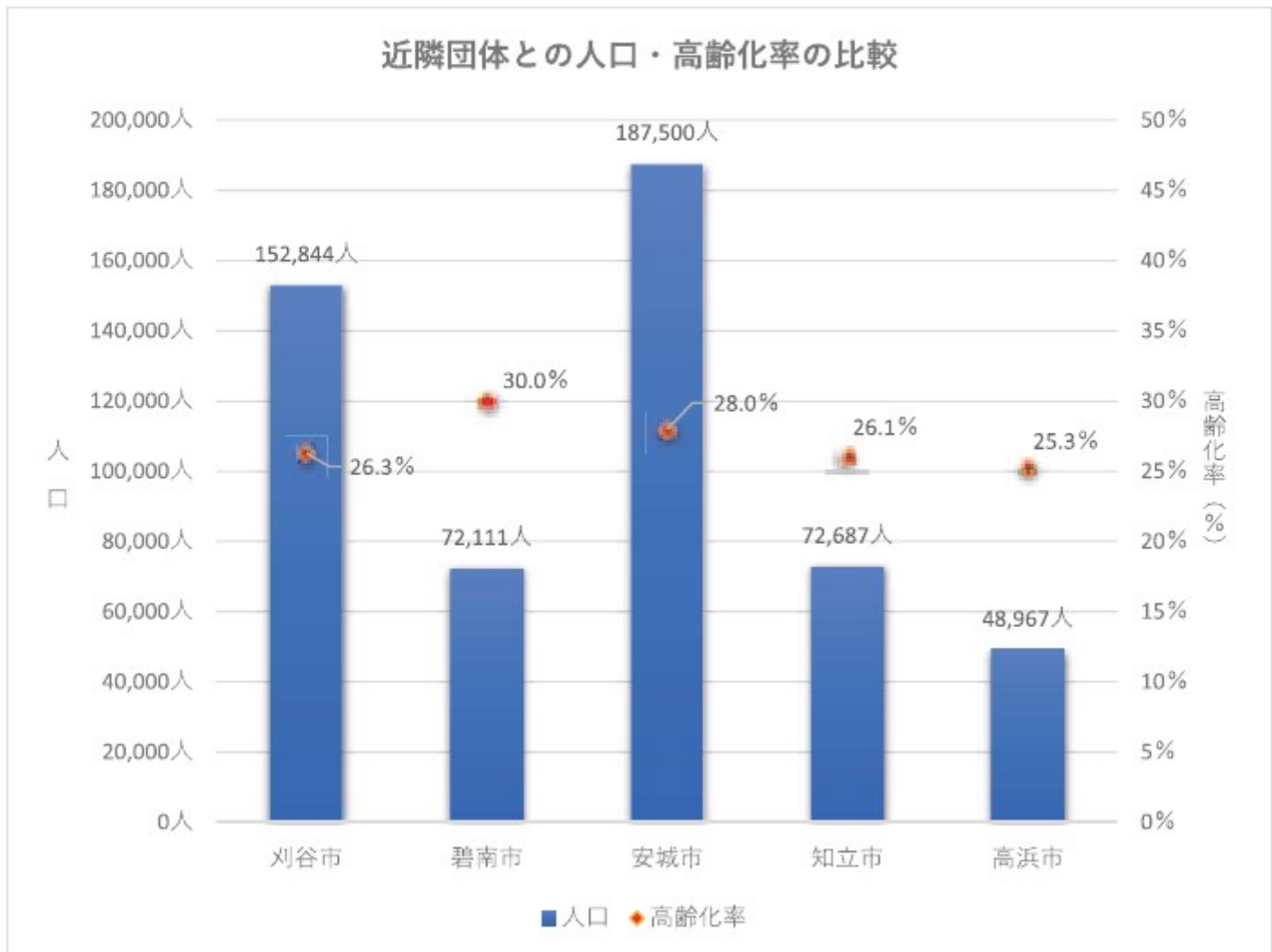
## 会員数・粗入会率の推移



	平成24年度	平成26年度	平成28年度	平成30年度	令和2年度	令和4年度	令和6年度
会員数	412人	426人	470人	480人	521人	533人	580人
男性	326人	337人	368人	368人	403人	406人	427人
女性	86人	89人	102人	112人	118人	127人	153人
粗入会率	1.2%	1.2%	1.3%	1.3%	1.4%	1.4%	1.4%
男性粗入会率	2.0%	2.0%	2.1%	2.1%	2.2%	2.2%	2.3%
女性粗入会率	0.5%	0.5%	0.5%	0.6%	0.6%	0.6%	0.7%

- ・会員数は、平成24年度の412人から増加傾向にあり、近年では7年連続で増加しております。
- ・女性の粗入会率が低いため、全体の粗入会率が低くなっています。

## 1-2 人口・高齢化率・会員数・粗入会率の近隣団体との比較



(令和6年度)

	刈谷市	碧南市	安城市	知立市	高浜市
人口	152,844人	72,111人	187,500人	72,687人	48,967人
高齢化率	26.3%	30.0%	28.0%	26.1%	25.3%

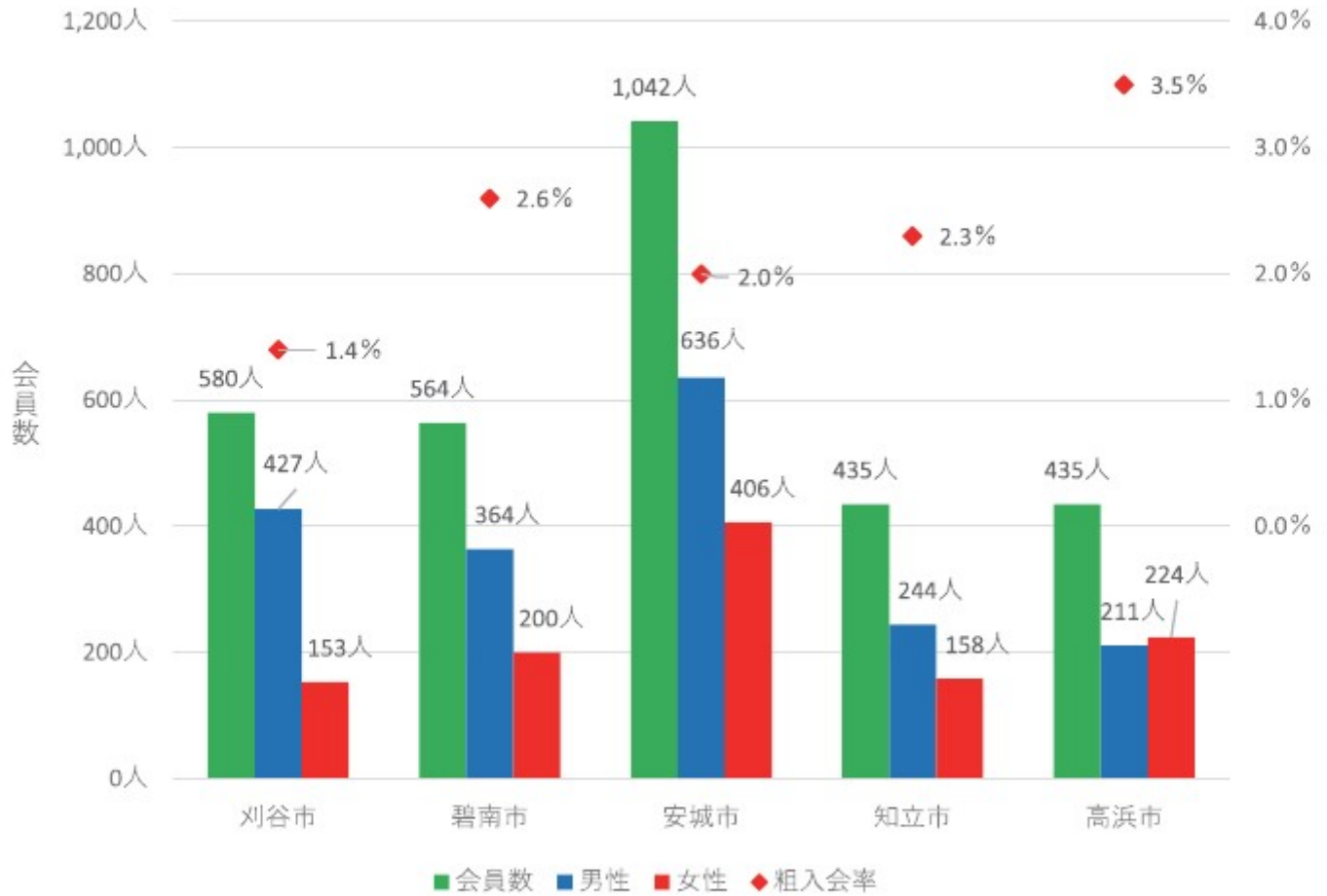
※高齢化率：人口に占める60歳以上人口の比率

・人口は刈谷市及び知立市で若干増加しておりますが、他3市では前年度を下回っています。

・高齢化率についても各市において増加傾向にありますが、いずれも県平均(31.3%)より低い状況です。

・他市と比べ碧南市の高齢化率が、やや高くなっています。

### 近隣団体との会員数・女性会員数・粗入会率の比較

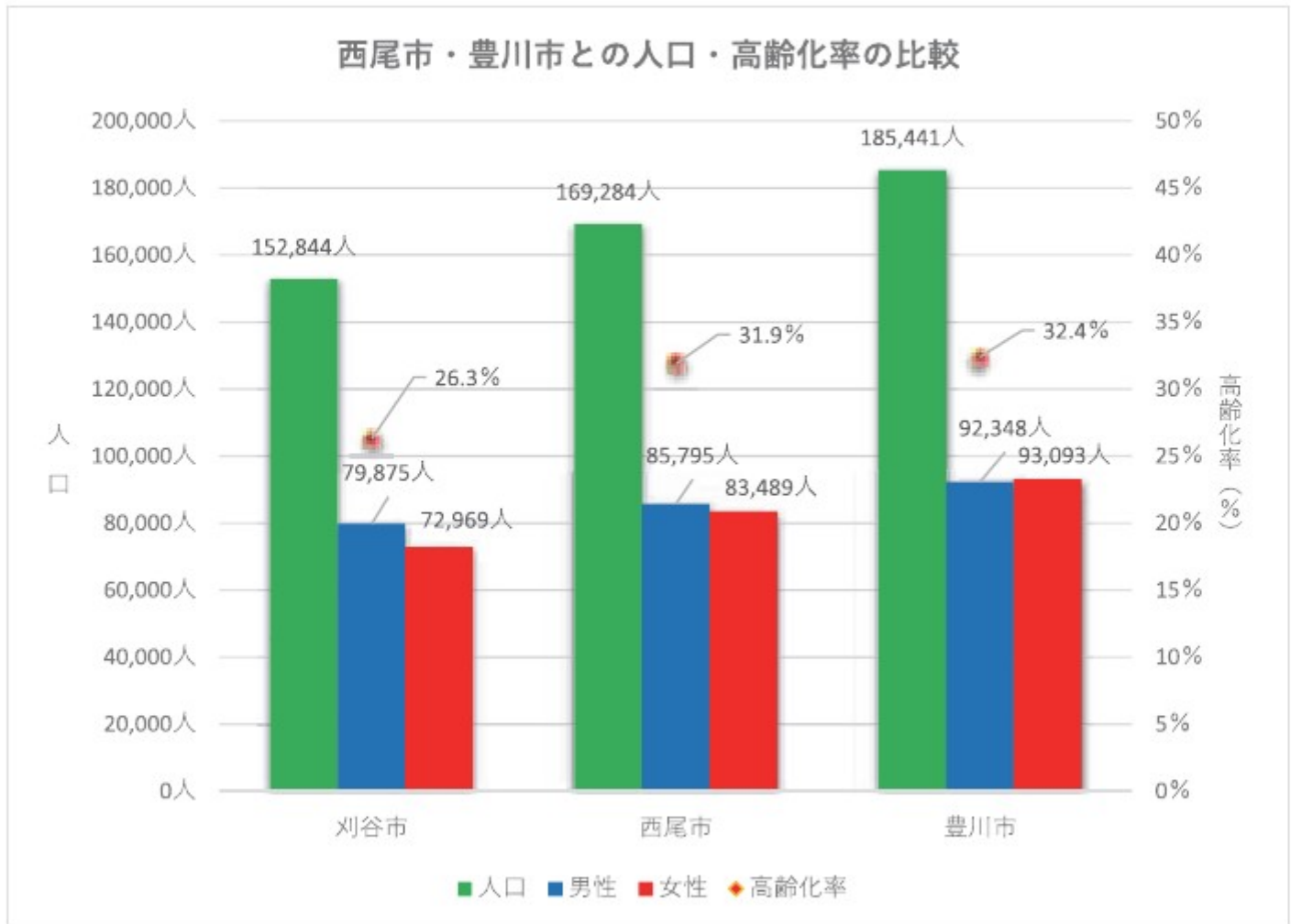


(令和6年度)

	刈谷市	碧南市	安城市	知立市	高浜市
会員数	580人	564人	1,042人	435人	435人
男性	427人	364人	636人	244人	211人
女性	153人	200人	406人	158人	224人
粗入会率	1.4%	2.6%	2.0%	2.3%	3.5%

- ・ 会員数は、人口規模から見ると近隣団体と比べて少なく、粗入会率も県平均(1.5%)を若干下回っている状況です。
- ・ 女性会員数も近隣団体と比べて少ない状況となっております。

### 1-3 人口・高齢化率・会員数・粗入会率の類似団体との比較



(令和6年度)

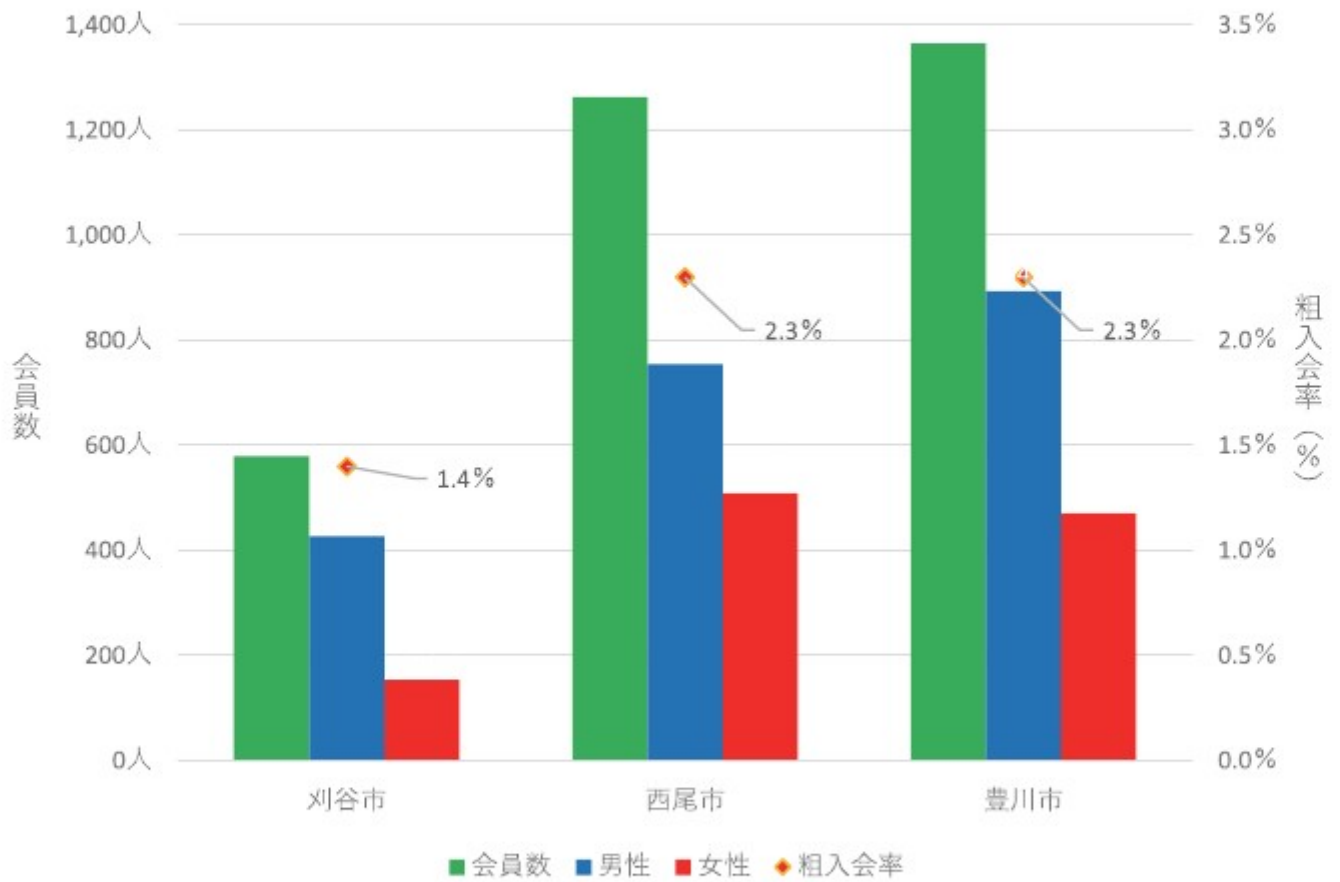
	刈谷市	西尾市	豊川市
人口	152,844人	169,284人	185,441人
男性	79,875人	85,795人	92,348人
女性	72,969人	83,489人	93,093人
高齢化率	26.3%	31.9%	32.4%

※高齢化率：人口に占める60歳以上人口の比率

・類似団体では人口が横ばいから若干の減少に転じていますが、刈谷市は今後もゆるやかな増加が見込まれています。

・刈谷市の高齢化率は類似団体と比較して低い状況です。平均寿命が延びることに伴い、高齢化率は類似団体ともに刈谷市も増加することが予想されます。

### 西尾市・豊川市との会員数・粗入会率の比較

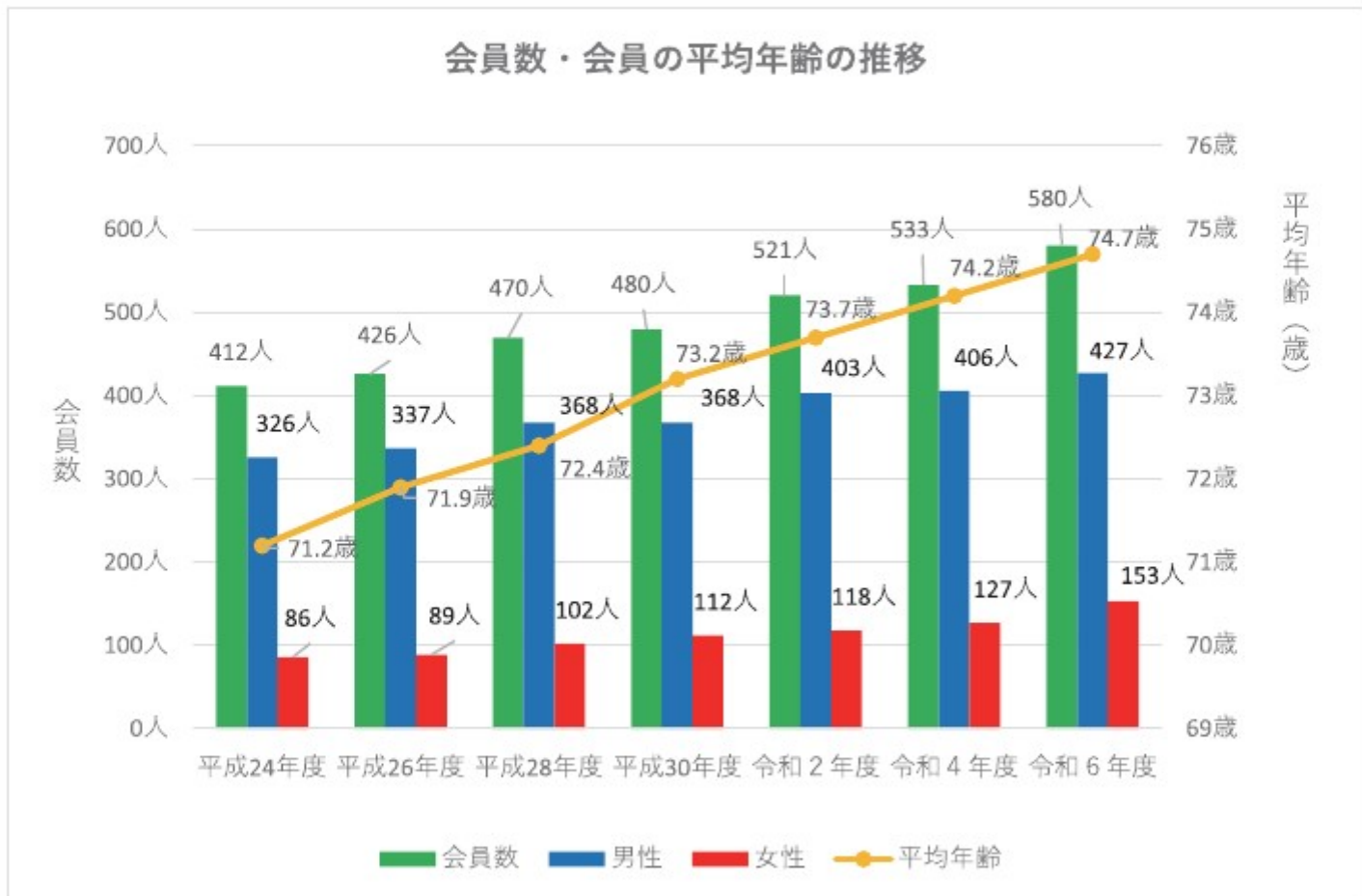


(令和6年度)

	刈谷市	西尾市	豊川市
会員数	580人	1,264人	1,365人
男性	427人	755人	894人
女性	153人	509人	471人
粗入会率	1.4%	2.3%	2.3%

- ・刈谷市は他団体と比べて会員数が少なく、女性会員数も少なくなっています。
- ・粗入会率は、県全体ではほぼ横ばいの状況であり、また、減少している団体もある中、近年、刈谷市はわずかながら増加しています。

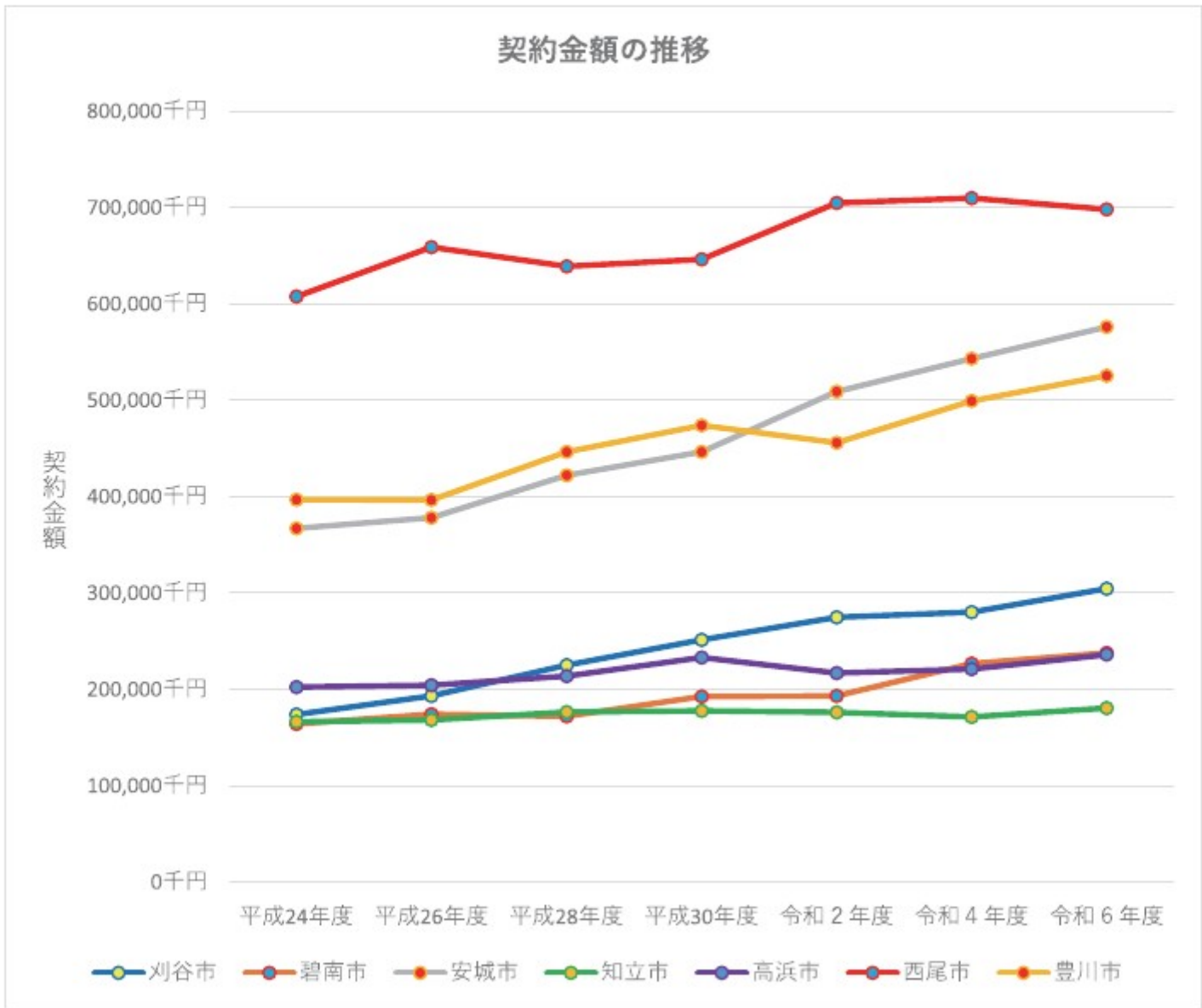
## 1-4 会員数・会員の平均年齢の推移



	平成24年度	平成26年度	平成28年度	平成30年度	令和2年度	令和4年度	令和6年度
会員数	412人	426人	470人	480人	521人	533人	580人
男性	326人	337人	368人	368人	403人	406人	427人
女性	86人	89人	102人	112人	118人	127人	153人
平均年齢	71.2歳	71.9歳	72.4歳	73.2歳	73.7歳	74.2歳	74.7歳
男性平均	71.3歳	72.0歳	72.5歳	73.4歳	73.9歳	74.5歳	75.0歳
女性平均	70.7歳	71.7歳	72.3歳	72.4歳	73.3歳	73.3歳	74.1歳

- ・平均年齢は刈谷市を含め県下各団体とも高くなる傾向にありますが、今のところ刈谷市は県平均（75.5歳）を下回っております。
- ・男性会員に比べて女性会員の平均年齢が低い状況です。
- ・今後、雇用延長などを考えると平均年齢は引続き高くなっていくと思われま。

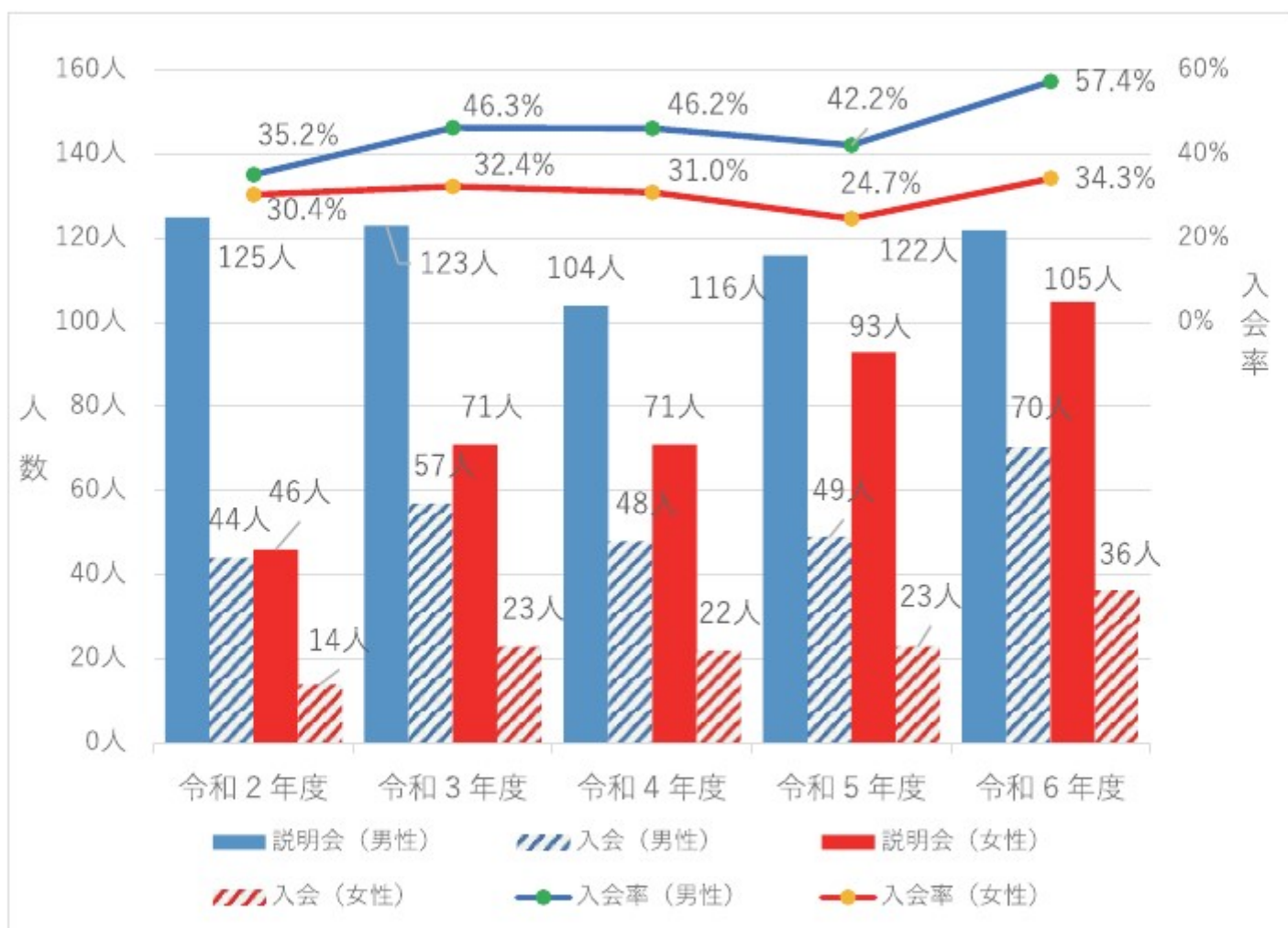
1-5 契約金額の推移（近隣及び類似団体との比較）



	平成24年度	平成26年度	平成28年度	平成30年度	令和2年度	令和4年度	令和6年度
刈谷市	174,240千円	193,632千円	225,587千円	251,825千円	275,198千円	280,462千円	304,832千円
碧南市	164,346千円	174,692千円	172,331千円	192,991千円	193,643千円	226,885千円	238,010千円
安城市	367,473千円	378,445千円	422,500千円	446,842千円	509,392千円	543,371千円	576,312千円
知立市	166,659千円	168,554千円	176,664千円	178,036千円	176,300千円	171,768千円	180,773千円
高浜市	202,579千円	204,484千円	213,940千円	233,497千円	217,352千円	221,228千円	236,379千円
西尾市	607,906千円	659,287千円	639,379千円	646,586千円	705,055千円	710,053千円	698,408千円
豊川市	397,261千円	396,880千円	446,849千円	474,198千円	456,124千円	499,407千円	525,940千円

- ・令和2年度から令和4年度までの間にコロナ禍の影響等もあり、一部減少した市もあるものの、各市ともおおむね増加傾向となっています。
- ・近年の増加傾向の要因の一つとして、最低賃金の上昇が考えられます。

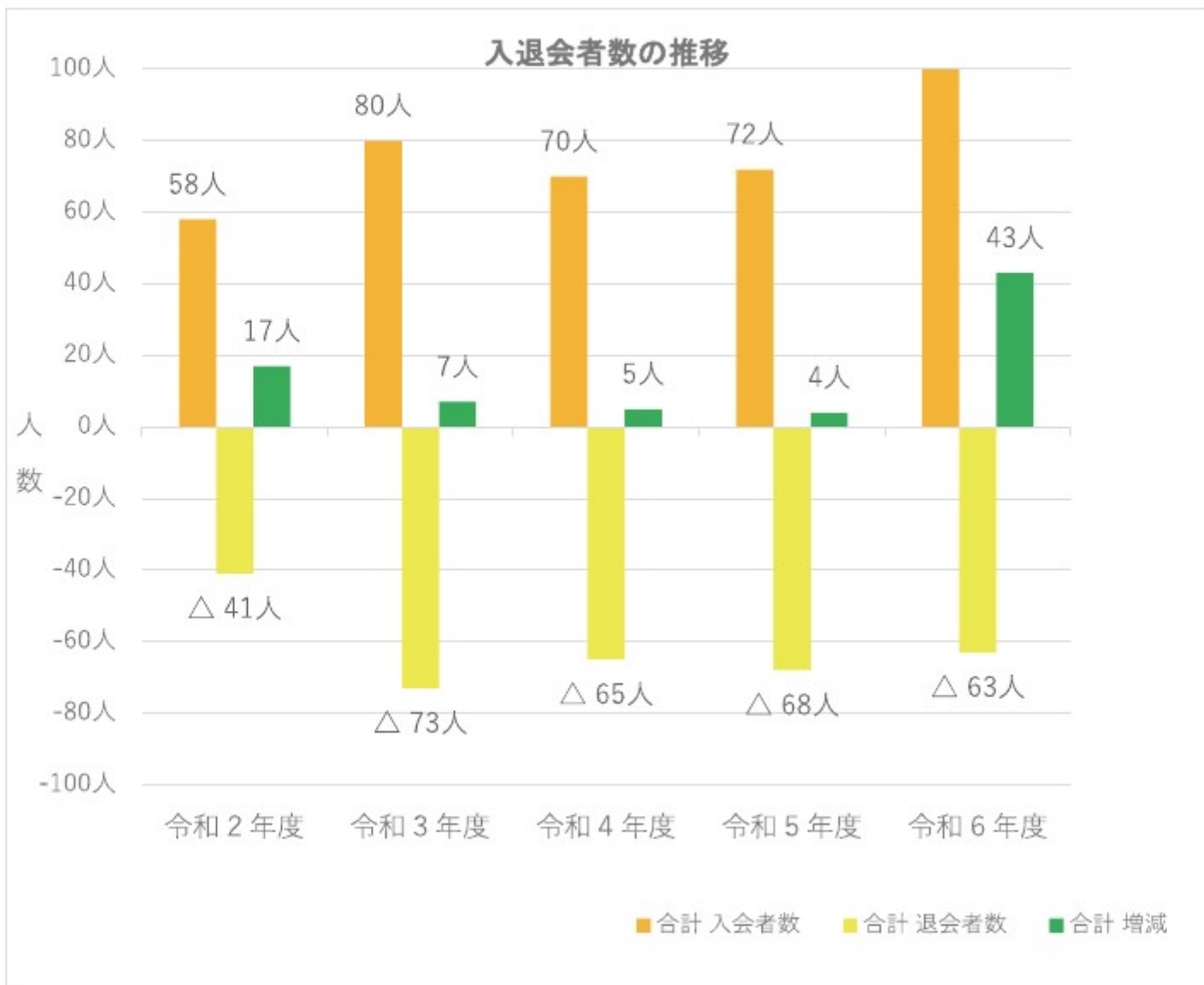
## 1-6 入会説明会参加者数・入会者数・入会率の推移



		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
男性	説明会参加者数	125人	123人	104人	116人	122人
	入会者数	44人	57人	48人	49人	70人
	入会率	35.2%	46.3%	46.2%	42.2%	57.4%
女性	説明会参加者数	46人	71人	71人	93人	105人
	入会者数	14人	23人	22人	23人	36人
	入会率	30.4%	32.4%	31.0%	24.7%	34.3%
合計	説明会参加者数	171人	194人	175人	209人	227人
	入会者数	58人	80人	70人	72人	106人
	入会率	33.9%	41.2%	40.0%	34.4%	46.7%

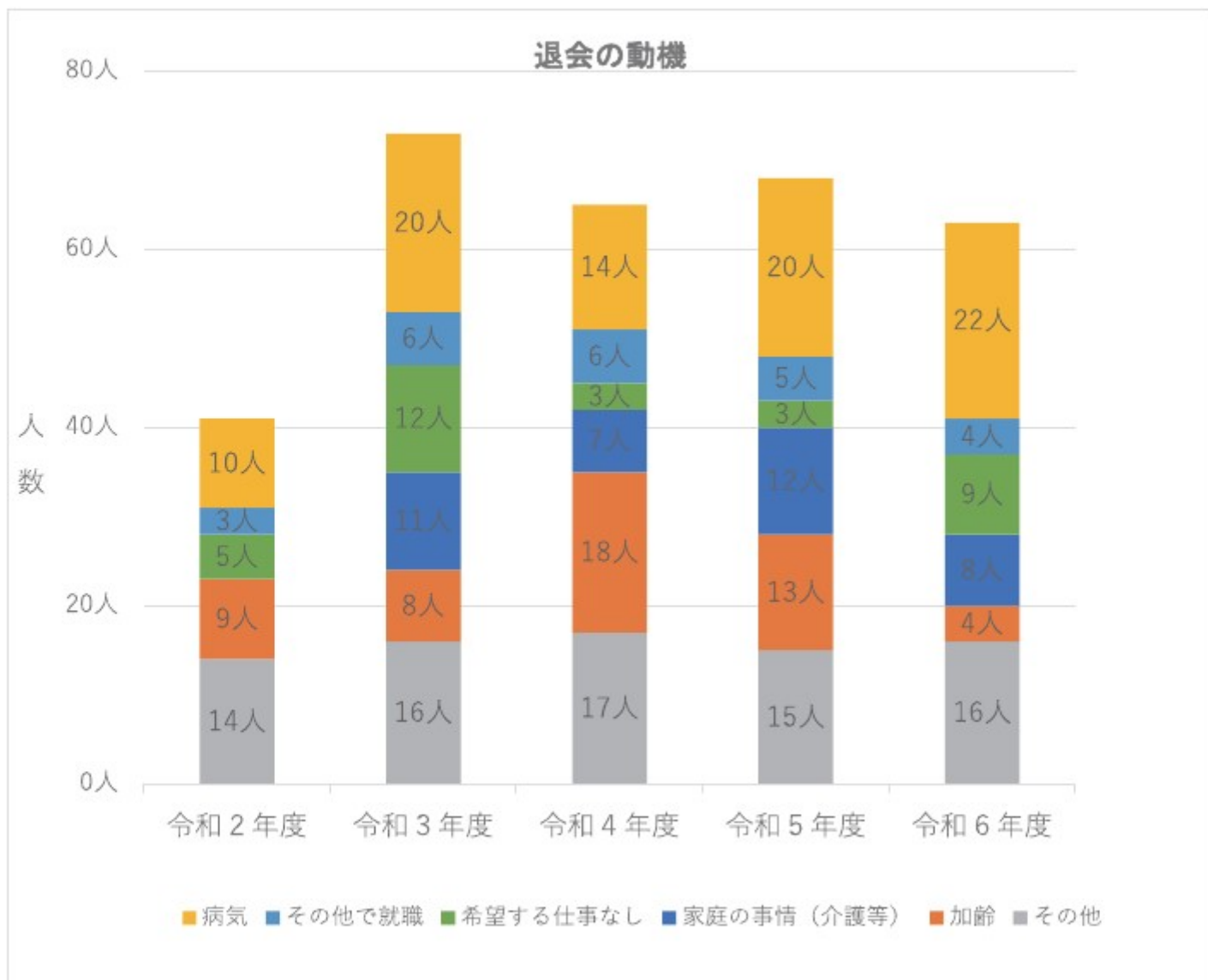
・男性、女性ともに入会者数は令和6年度に比較的多くなっています。また、入会率についても高くなっております。

## 1-7 退会者数の推移・退会の動機



		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
男性	入会者数	44人	57人	48人	49人	70人
	退会者数	△31人	△56人	△46人	△52人	△46人
	増減	13人	1人	2人	△3人	24人
女性	入会者数	14人	23人	22人	23人	36人
	退会者数	△10人	△17人	△19人	△16人	△17人
	増減	4人	6人	3人	7人	19人
合計	入会者数	58人	80人	70人	72人	106人
	退会者数	△41人	△73人	△65人	△68人	△63人
	増減	17人	7人	5人	4人	43人

- ・近年、男性の退会者は50人程度、女性の退会者は20人程度、合わせて60から70人程度となっています。
- ・各年度とも入会者数が退会者数を上回っているため、会員数は増加しています。特に、令和6年度については、男性、女性とも入会者数が退会者数を大きく上回っています。



退会の動機	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
病気	10人	20人	14人	20人	22人
その他で就職	3人	6人	6人	5人	4人
希望する仕事なし	5人	12人	3人	3人	9人
家庭の事情 (介護等)		11人	7人	12人	8人
加齢	9人	8人	18人	13人	4人
その他	14人	16人	17人	15人	16人
合計	41人	73人	65人	68人	63人

・病気や家庭の事情等、会員本人の理由による退会が多い状況です。

## 2 第三次事業推進五か年計画の検証

### 2-1 行動計画の推進状況

目標	活動内容	取り組み内容	R 3	R 5	R 7
1 会員数の増加	◎PR活動	・情報発信の充実	継続実施	実施	実施
		・紹介活動の強化	継続実施	実施	実施
		・市民向け講座等の開催	検討	検討	実施
	◎説明会に来た方の入会率向上	・説明会の内容の見直し	検討	実施	実施
		・説明会参加者のフォローの見直し	検討	実施	実施
	◎健康志向に沿ったイベントの開催	・健康教室等の開催	継続実施	実施	実施
		・互助会・同好会活動の充実	継続実施	実施	実施
	◎退会抑止	・ゴールド会員の検討	検討	検討	検討
		・独自事業の拡大	継続実施	実施	実施
		・シルバー祭りの見直し	検討	検討	検討
2 女性会員比率の向上	◎女性会活動	・女性会員の情報発信の充実	実施	実施	実施
		・女性会員の交流の促進	実施	実施	実施
		・女性委員会設置の検討	検討	検討	検討
	◎事務局	・女性限定の入会説明会の開催	実施	実施	実施
		・女性会員の就業先の調査・開拓	検討	検討	検討
		・仮会員制度の見直し	検討	検討	検討

## 2-2 行動計画の評価と課題

評 価 ・ 課 題
引き続き、広報誌「シルバーだより」を年2回、会報誌「きらめき」を年4回、「事務局だより」を毎月発行し、また、「市民だより」、ホームページ等で会員募集のPRを定期的に行いました。さらに、X（旧Twitter）、Instagramなど、SNSを利用した情報発信も実施しました。
会報誌への掲載や会員へのチラシ配布により啓発活動を行いました。会員からの紹介者の入会率・就業率は高い傾向にあります。
愛知県シルバー人材センター連合会と共催で刈払い機取扱作業講習会、市民を対象とした剪定講習会を開催しPR活動に努めました。
説明会用のDVDを作成するなど説明資料をリニューアルし、分かりやすい説明に努めました。
会員による就業体験を含めたフォローアップの時間を設け、説明会の内容の充実と入会促進を図りました。
専門知識を持った講師を招き、加齢に合わせた講習会や栄養や食事に関する講習会を実施しました。また、シルバー祭りにおいて健康測定会を実施し、健康意識の高揚を図りました。
日帰り旅行、野球観戦、ボウリング大会、ポッチャ体験などの互助会・同好会によるイベントを実施したり、令和4年度に女性会員による健康体操同好会（マダムらんらん♪）を結成したりするなど、活動の充実に努めました。
先進事例を収集しゴールド会員についての検討を行いました。互助会・同好会活動を充実させることで対応することとしました。
入会説明会にて手仕事屋さくらの周知を行うとともに、木工教室、読書感想文コースなどの寺子屋教室を令和5年夏より実施し、また、焼き芋販売について令和6年冬より事業開始し、令和7年度からは刈谷市交通児童遊園にて本格的に実施し、就業機会の拡大につながりました。
会員のみではなく、来場者であれば参加できる余興を行うなど、ご家族や友人などが来場しやすくなるよう見直しを行いました。
毎年、植木市や福祉健康フェスティバルへ出店し、令和6年度は県シルバー主催のイオン東浦での人材フェスタへも出店し、シルバー人材センターのPRを行いました。
美肌セミナーやフォークダンス、手芸、入門マージャンなどのイベントを企画開催し、女性会員同士の交流を促進しました。
先進事例を収集し委員会設置に向けた検討を行いました。女性会活動を充実させることで対応することとしました。
女性会メンバー同席による「女性向け入会説明会」を北部・南部エリアに出張して開催し、入会者数増加につながりました。
安城市シルバー人材センターの喫茶事業を視察しました。また、手仕事屋さくら&健康マージャンの集まりを定期開催することにより、手仕事屋さくらの会員増加につながりました。
仮会員制度見直しに向けた検討を行いました。仮会員制度に替えてワークシェアリング等を活用し、マッチングに努めることで対応することとしました。

※引き続き実施・検討が必要な項目については、第四次事業推進五か年計画に引き継ぐこととします。

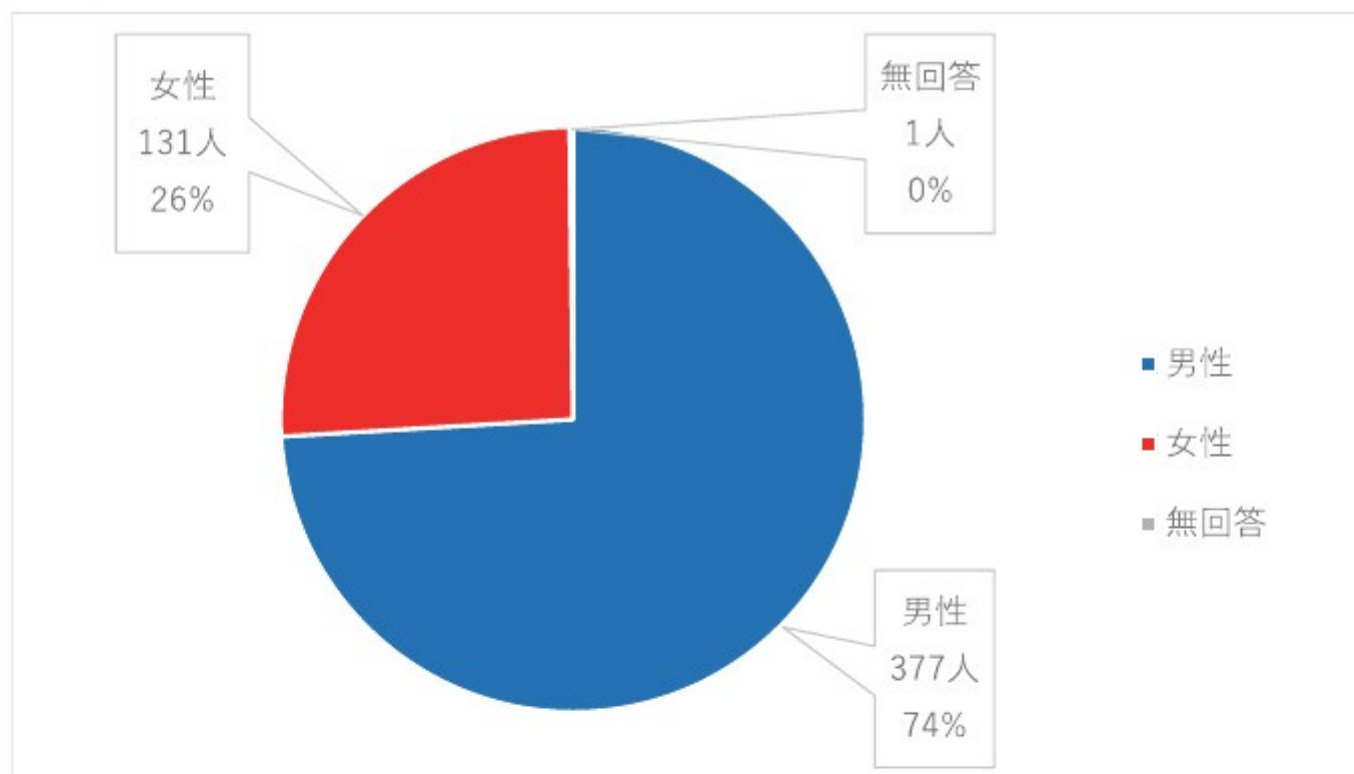
### 3 会員の意識

#### 3-1 アンケートの概要

目的	会員の状況及び就業に関する意向等を調査し、第四次事業推進五か年計画策定の基礎資料とするため
調査期間	令和7年12月15日から令和8年1月8日
調査対象	全会員 (12月5日時点会員総数：607名(男性441名、女性166名))
回答数	509名(回収率83.9%)

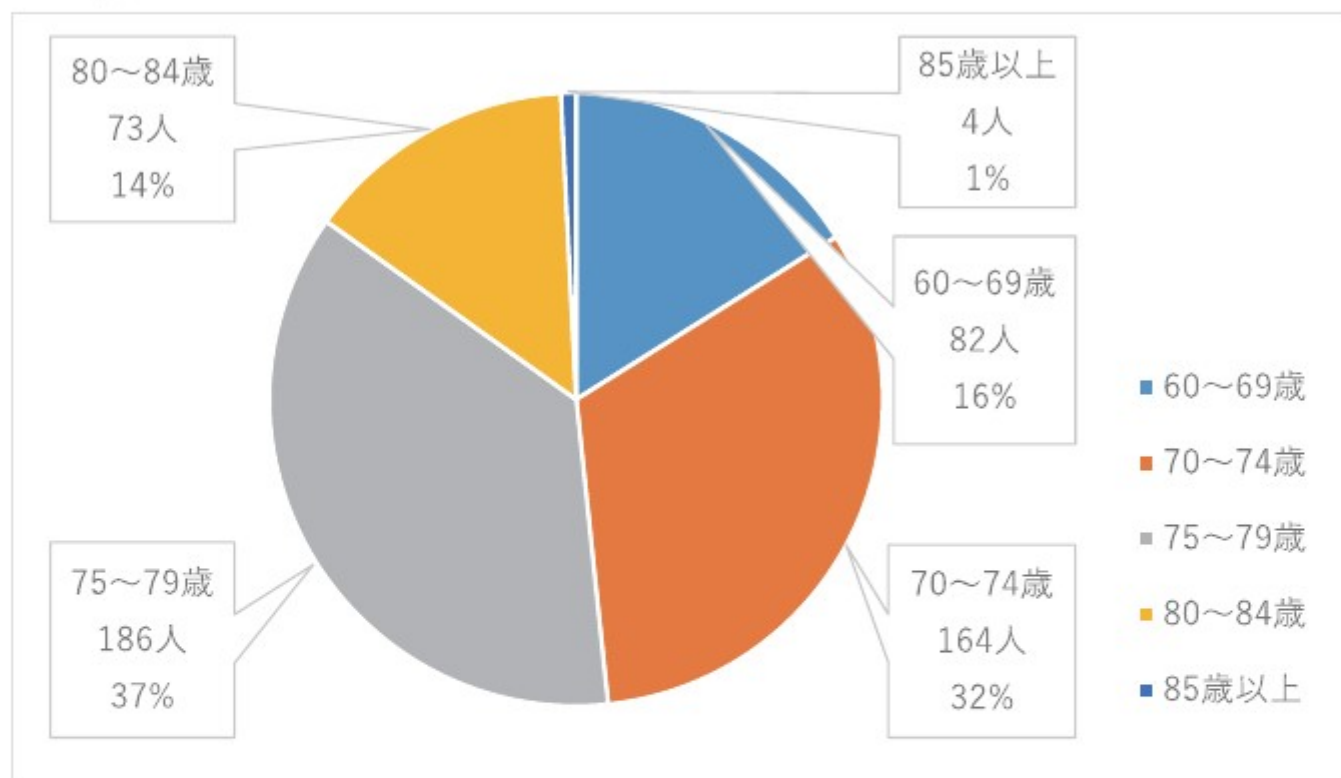
#### 3-2 アンケート調査結果

##### 1) 性別・年齢・居住地区 ・性別について



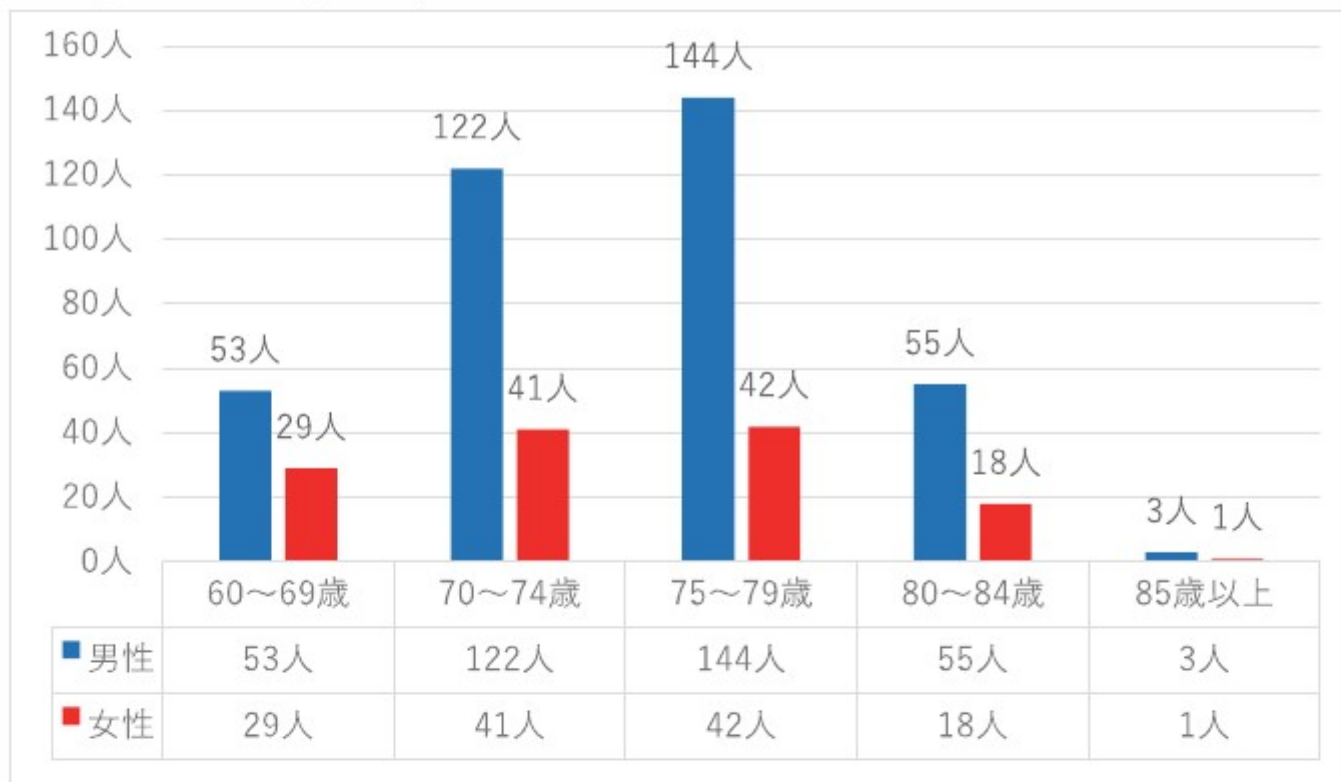
性別では、「男性」74%、「女性」26%、「無回答」0%の結果となりました。  
なお、アンケート回収率は、「男性」85%、「女性」79%の結果となりました。

・年齢について



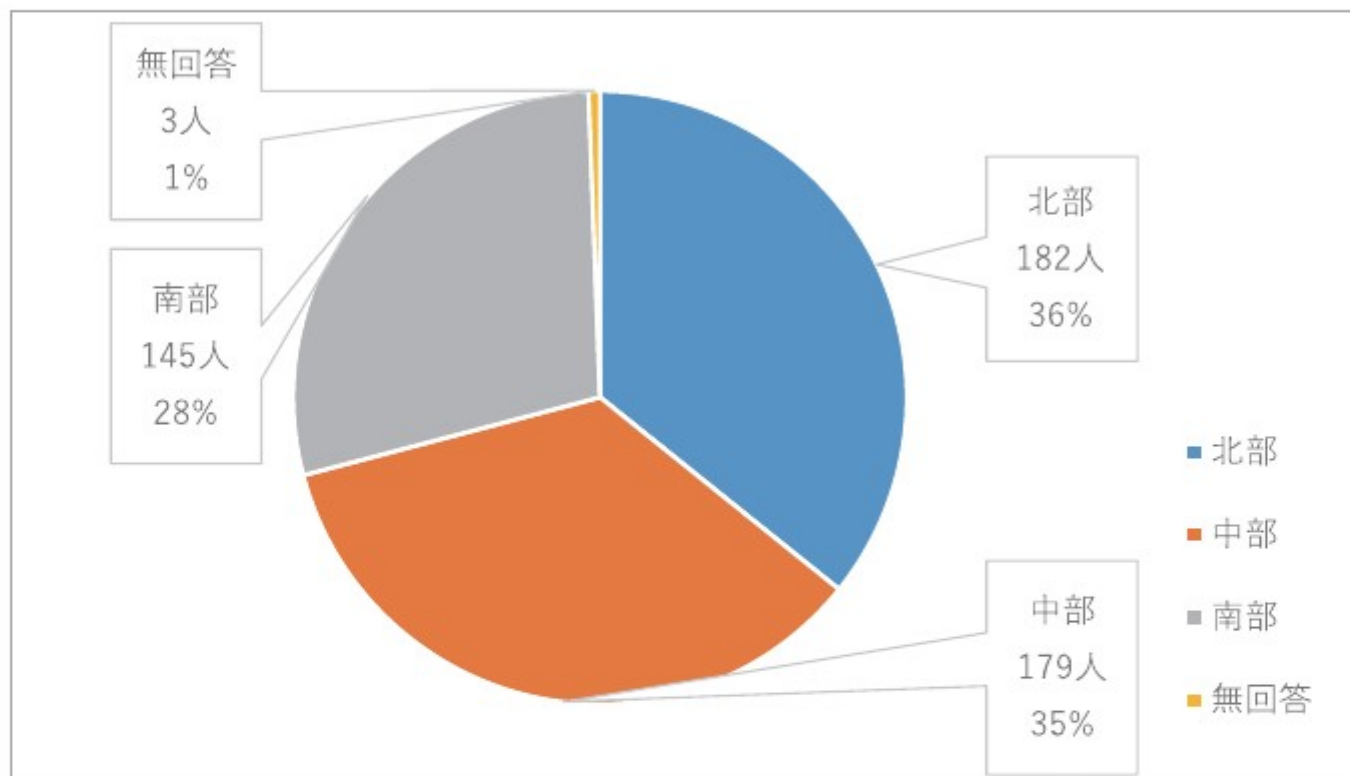
年齢では、「60~69歳」が16%、「70~74歳」が32%、「75~79歳」が37%、「80~84歳」が14%、「85歳以上」が1%の結果となり、70歳代が全体の約70%となっています。

・年齢について（男女比）



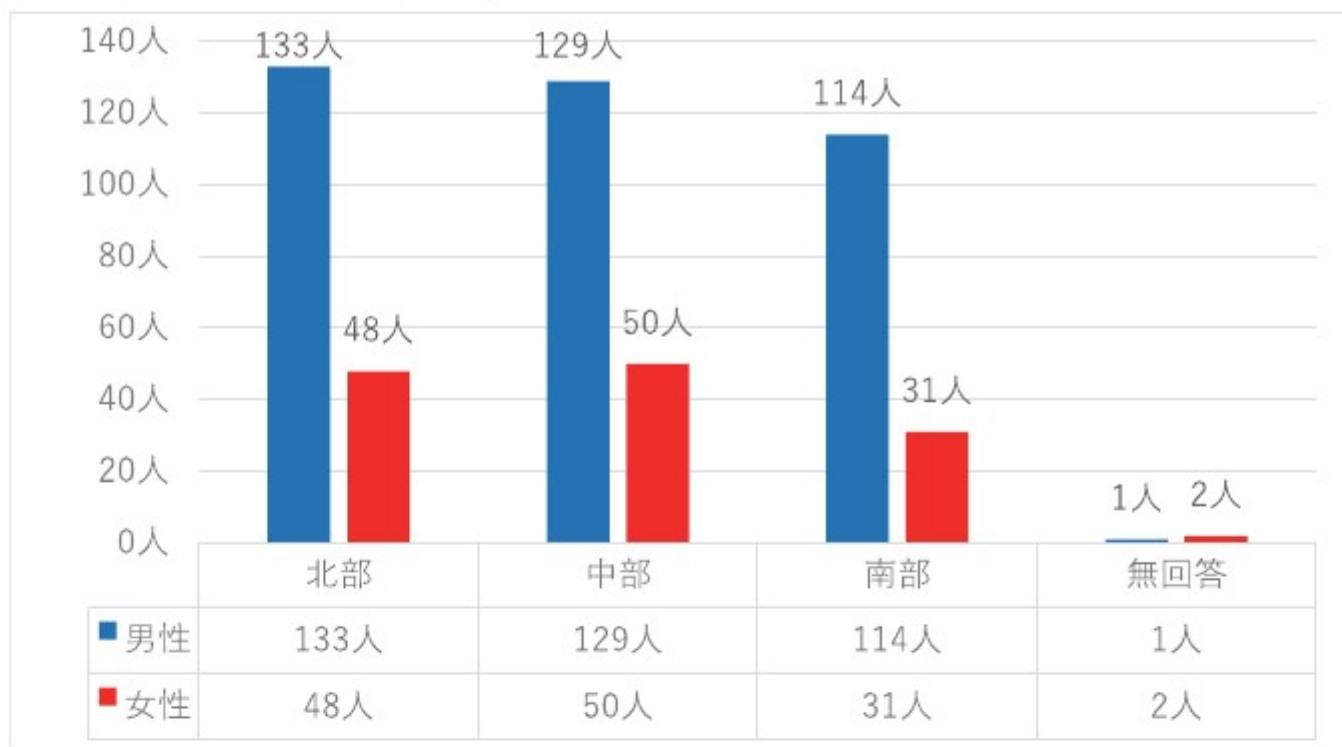
男性、女性とも75~79歳が一番多く、次に70~74歳が多い結果となりました。

・居住地区について



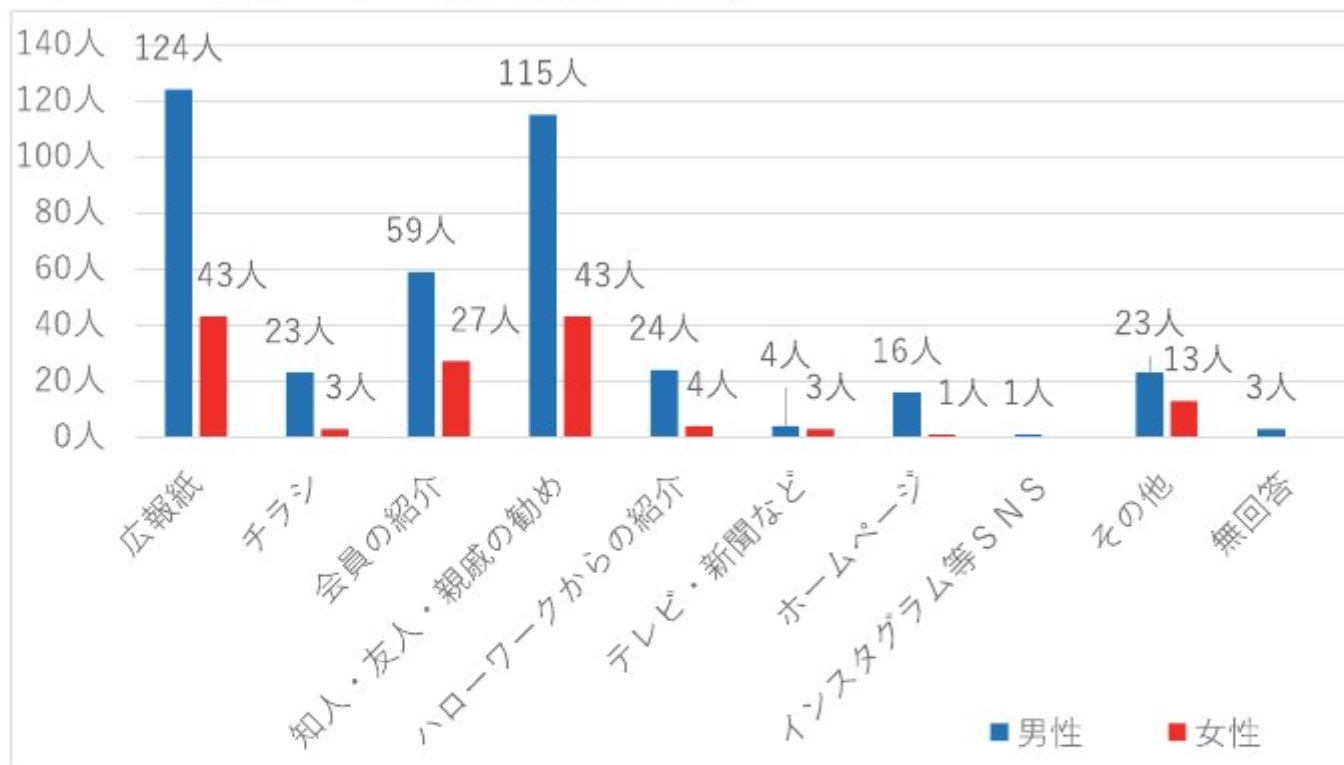
居住地区では、「北部」36%、「中部」35%、「南部」28%、「無回答」1%の結果で、市内3地区がほぼ同じ比率となりました。

・居住地区について（男女比）



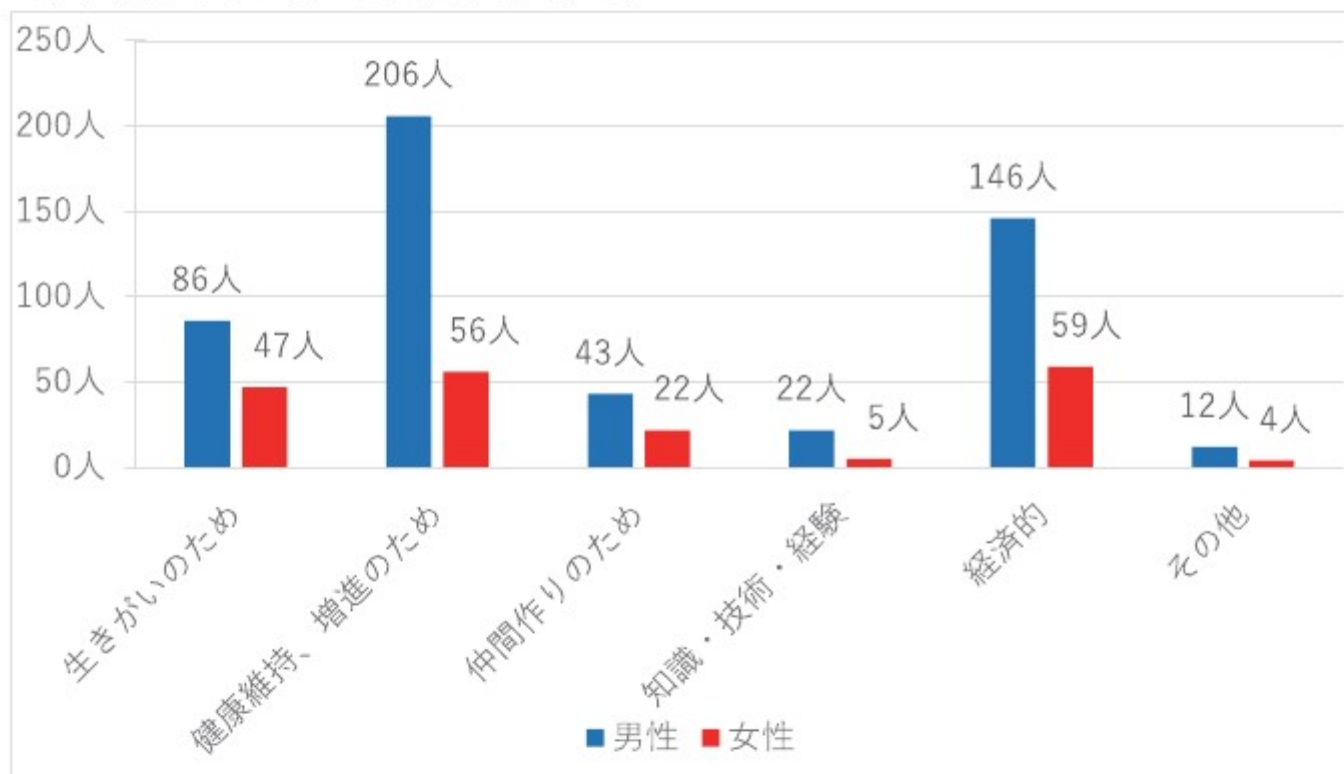
男性、女性別に見ても、全体の比率とほぼ同じ比率となりました。

## 2) シルバー人材センターを何で知りましたか。



「広報紙」が124人と一番多く、次に「知人・友人・親戚の勧め」が115人、「会員の紹介」が86人の結果となりました。この上位3つの項目で全体の78%となっています。

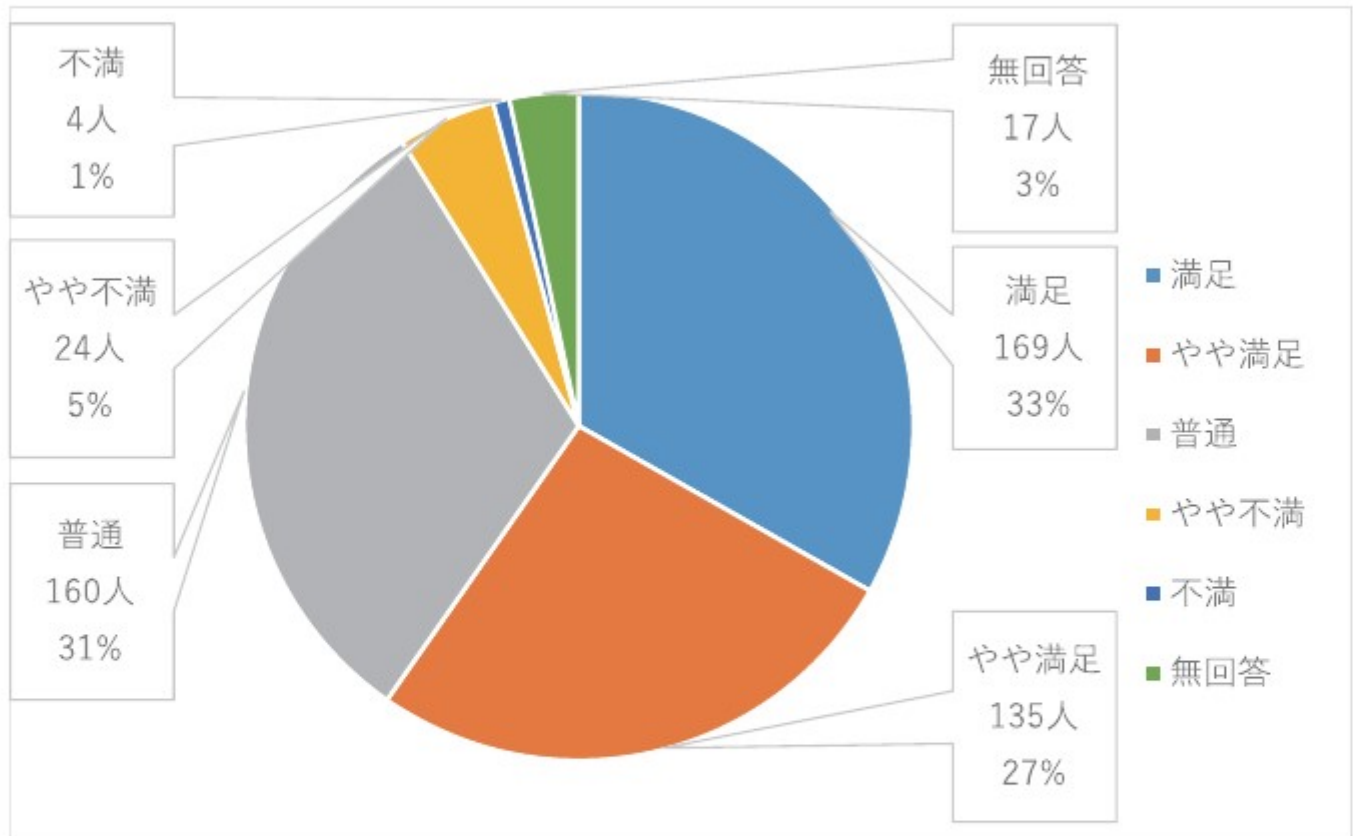
## 3) 入会しようと思った理由は何ですか。



男性は「健康維持・増進のため」が一番多く、次に「経済的」が多く、女性は「経済的」が一番多く、次に「健康維持・増進のため」が多い結果となりました。

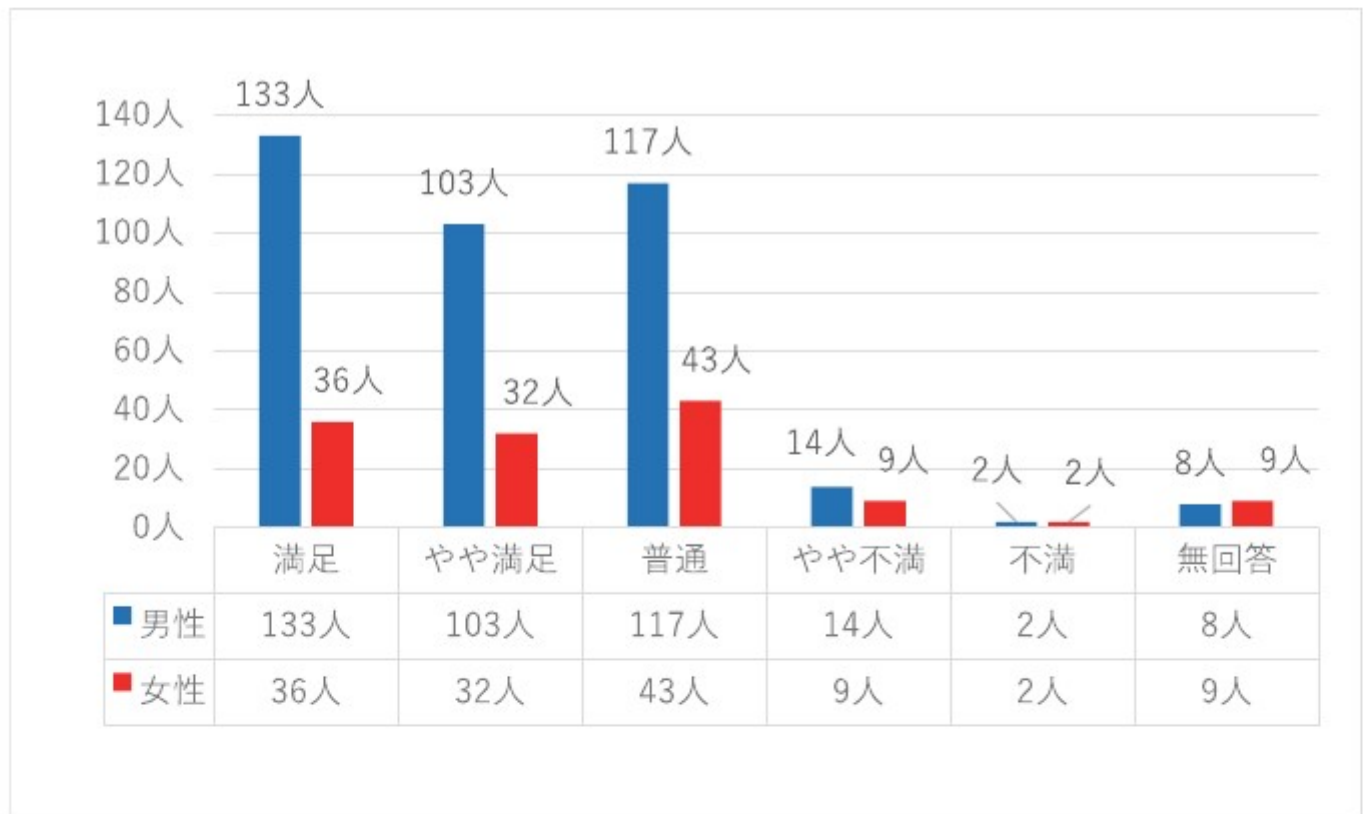
4) 入会後の満足度をお答えください。

・仕事内容について



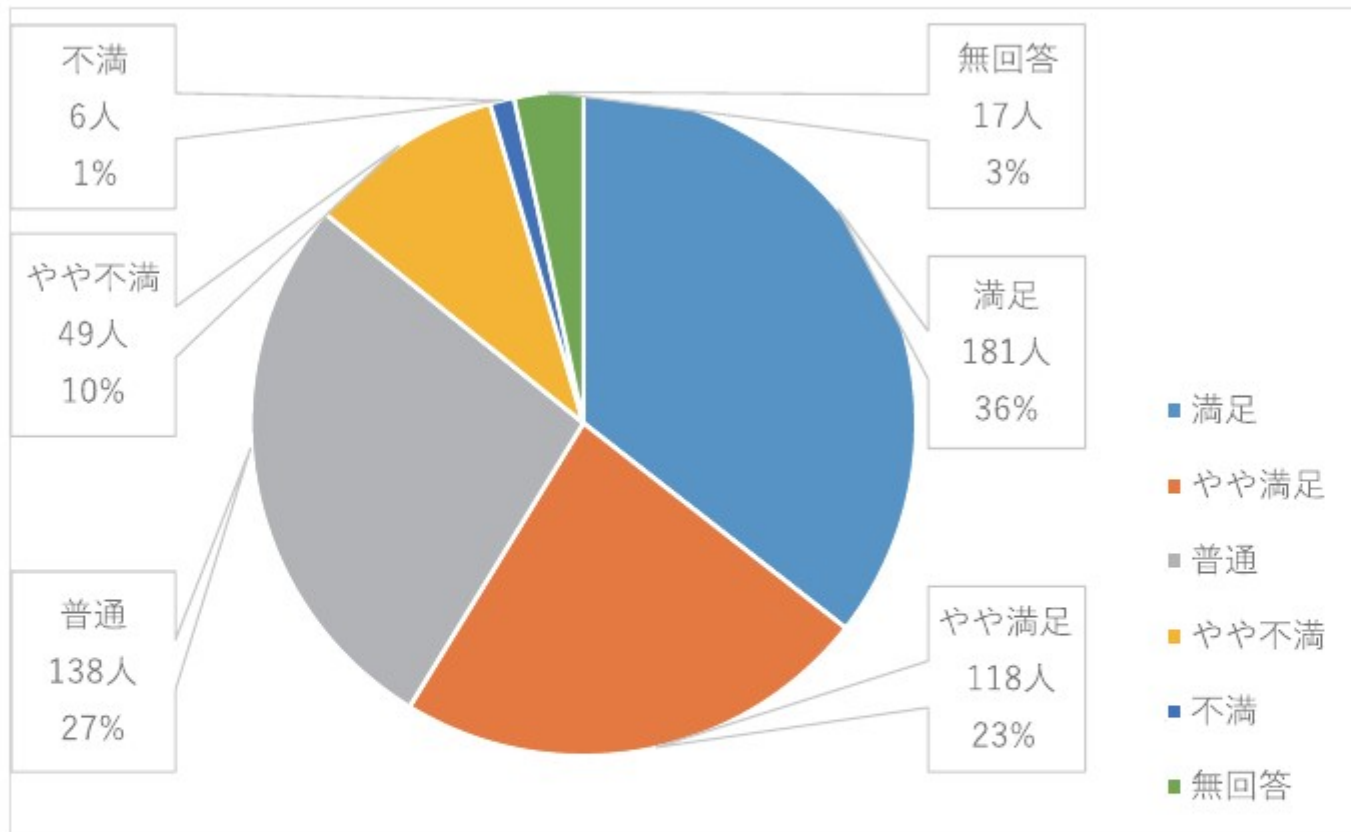
仕事内容の満足度は、「満足」が一番多く、「やや満足」「普通」合わせて91%の結果となりました。

・仕事内容について（男女比）



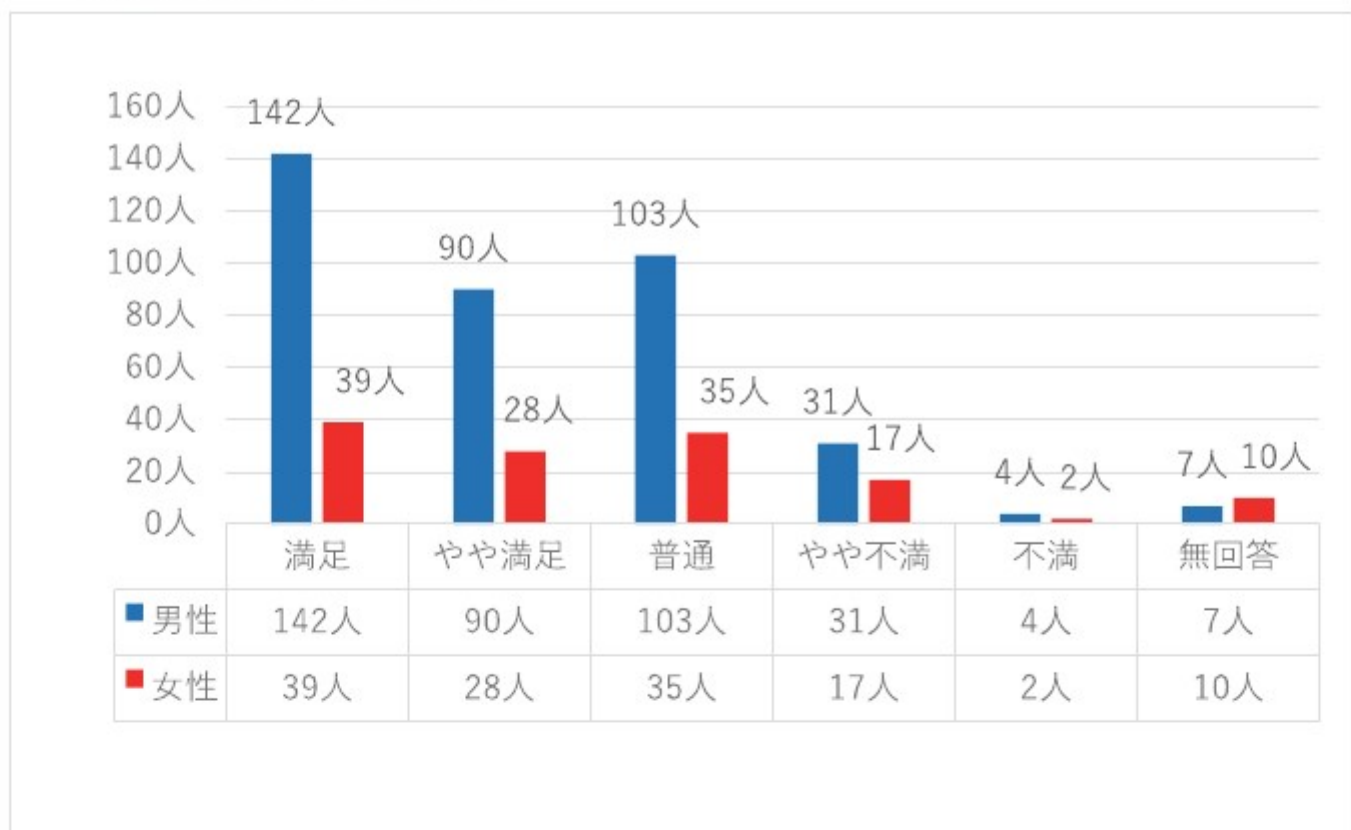
男性では「満足」、女性では「普通」が一番多い結果となりました。

・就業時間について



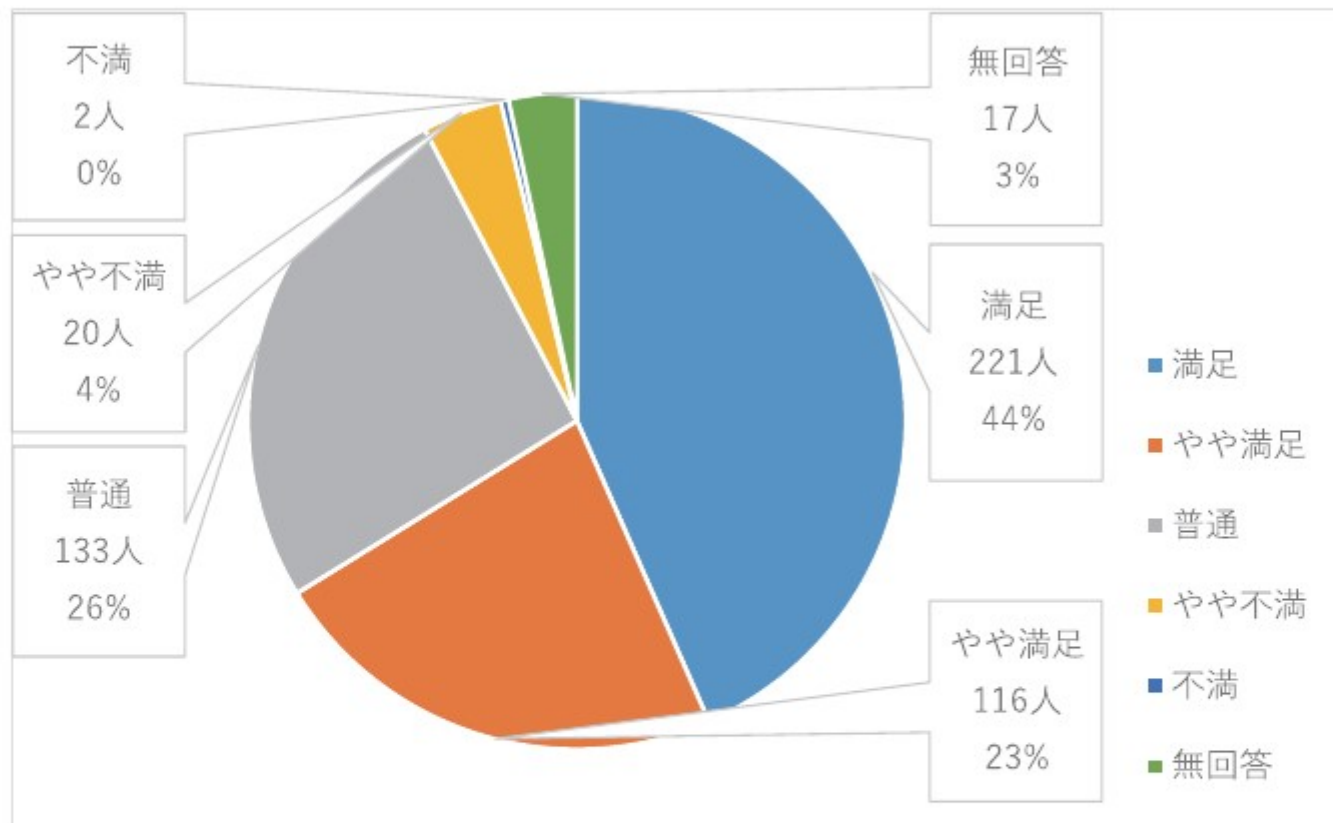
就業時間の満足度は、「満足」が一番多く、「やや満足」「普通」合わせて86%の結果となりました。

・就業時間について（男女比）



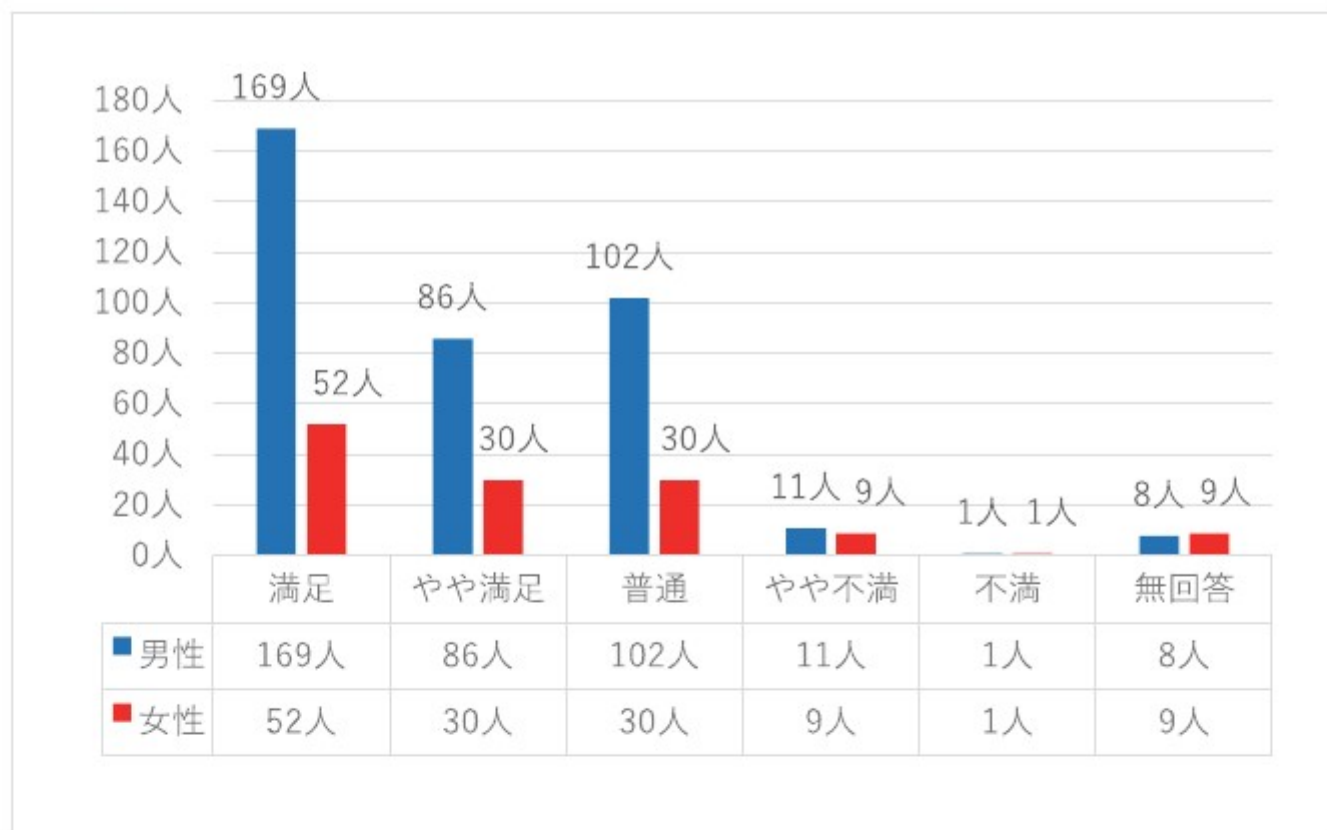
男性、女性ともに「満足」が一番多い結果となりました。

・就業場所について



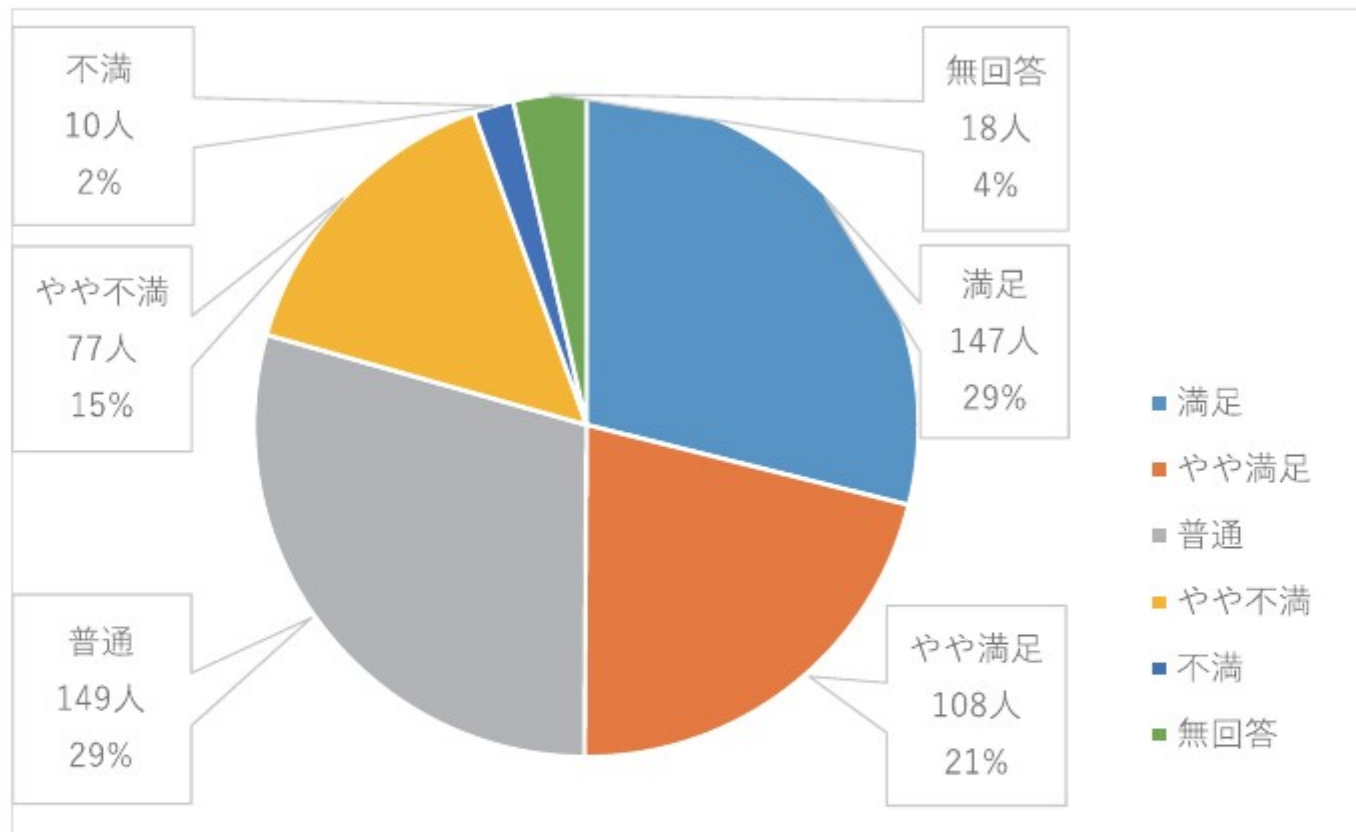
就業場所の満足度は、「満足」が一番多く、「やや満足」「普通」合わせて93%の結果となりました。

・就業場所について（男女比）



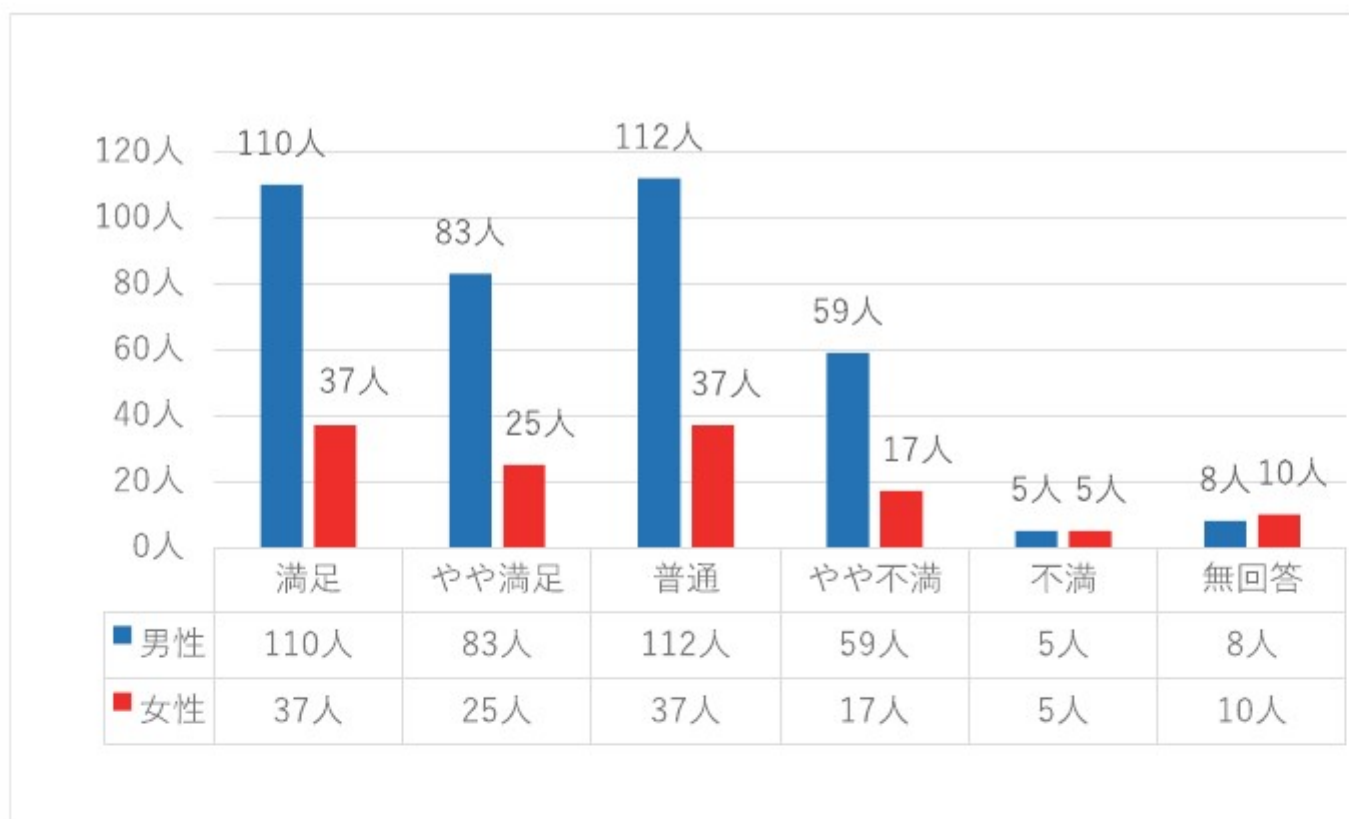
男性、女性ともに「満足」が一番多い結果となりました。

・就業日数について



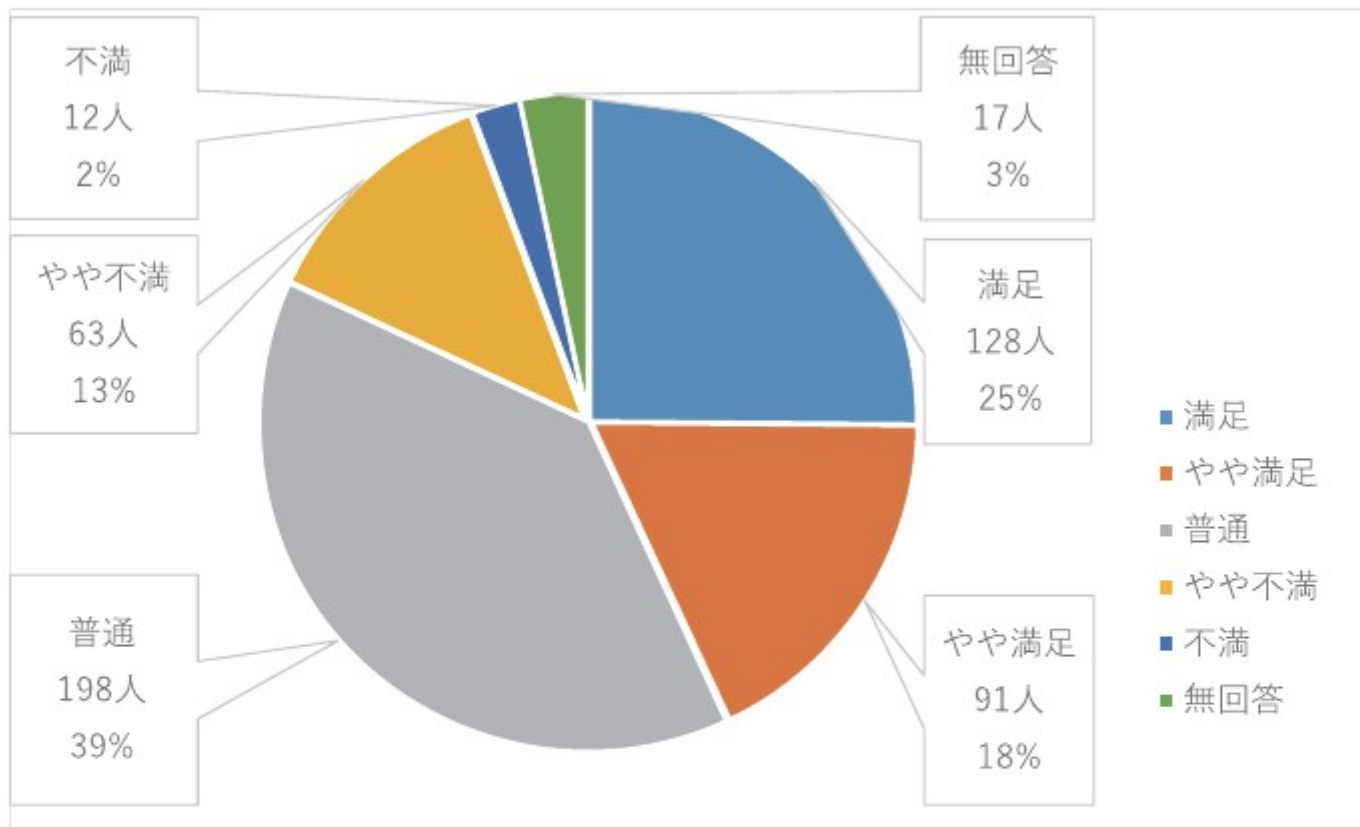
就業日数の満足度は、「普通」が一番多く、「満足」「やや満足」合わせて79%の結果となりました。

・就業日数について（男女比）



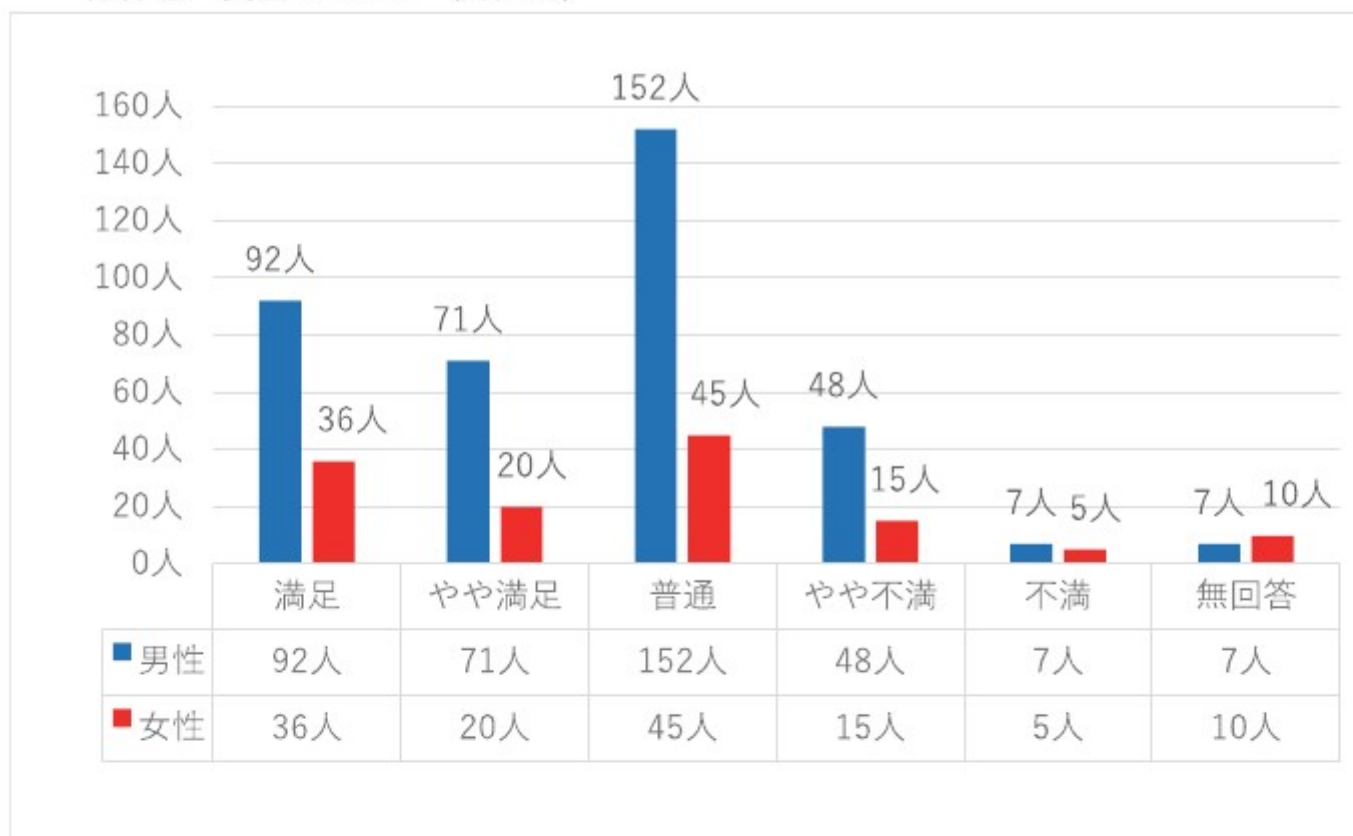
男性、女性ともに「満足」と「普通」がほぼ同じ比率の結果となりました。

・配分金・賃金について



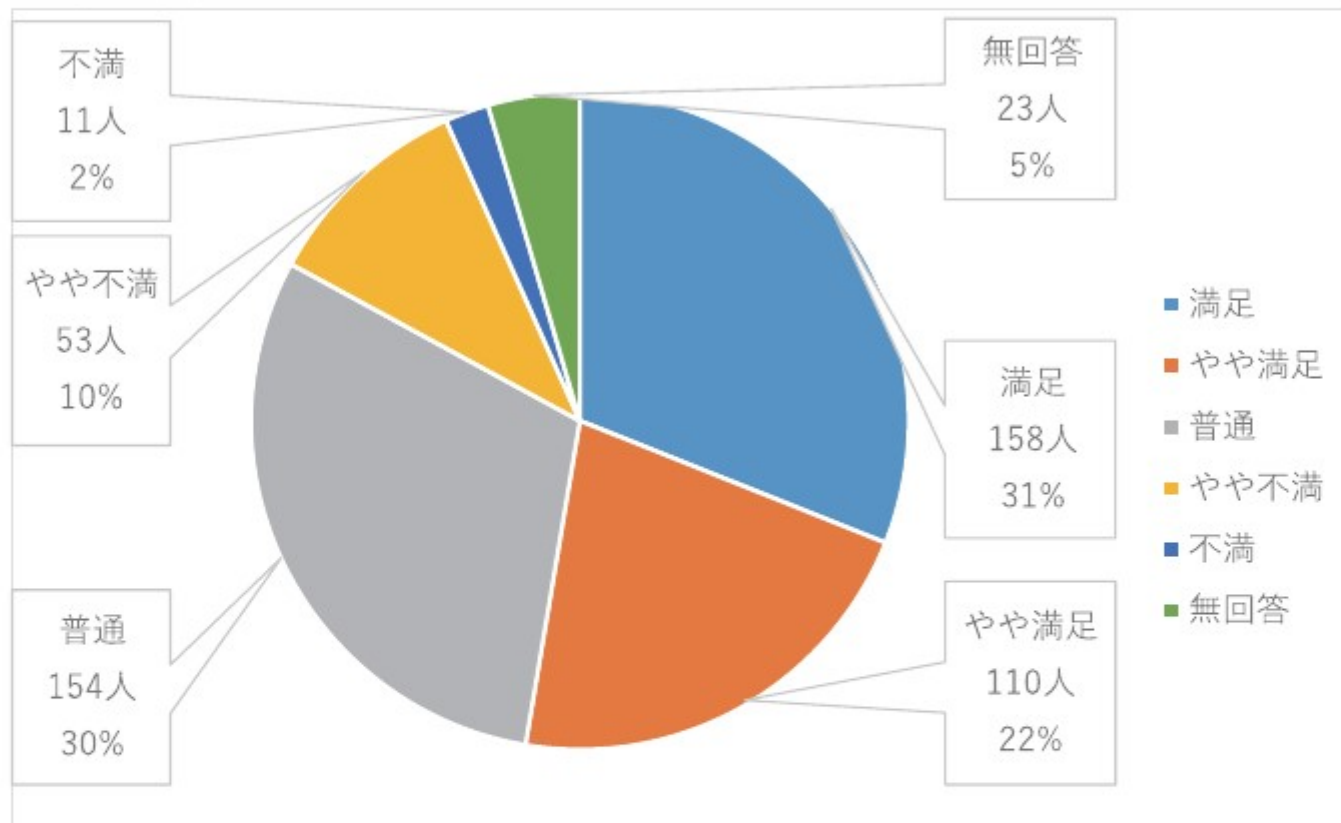
配分金・賃金の満足度は、「普通」が一番多く、「満足」「やや満足」合わせて82%の結果となりました。

・配分金・賃金について（男女比）



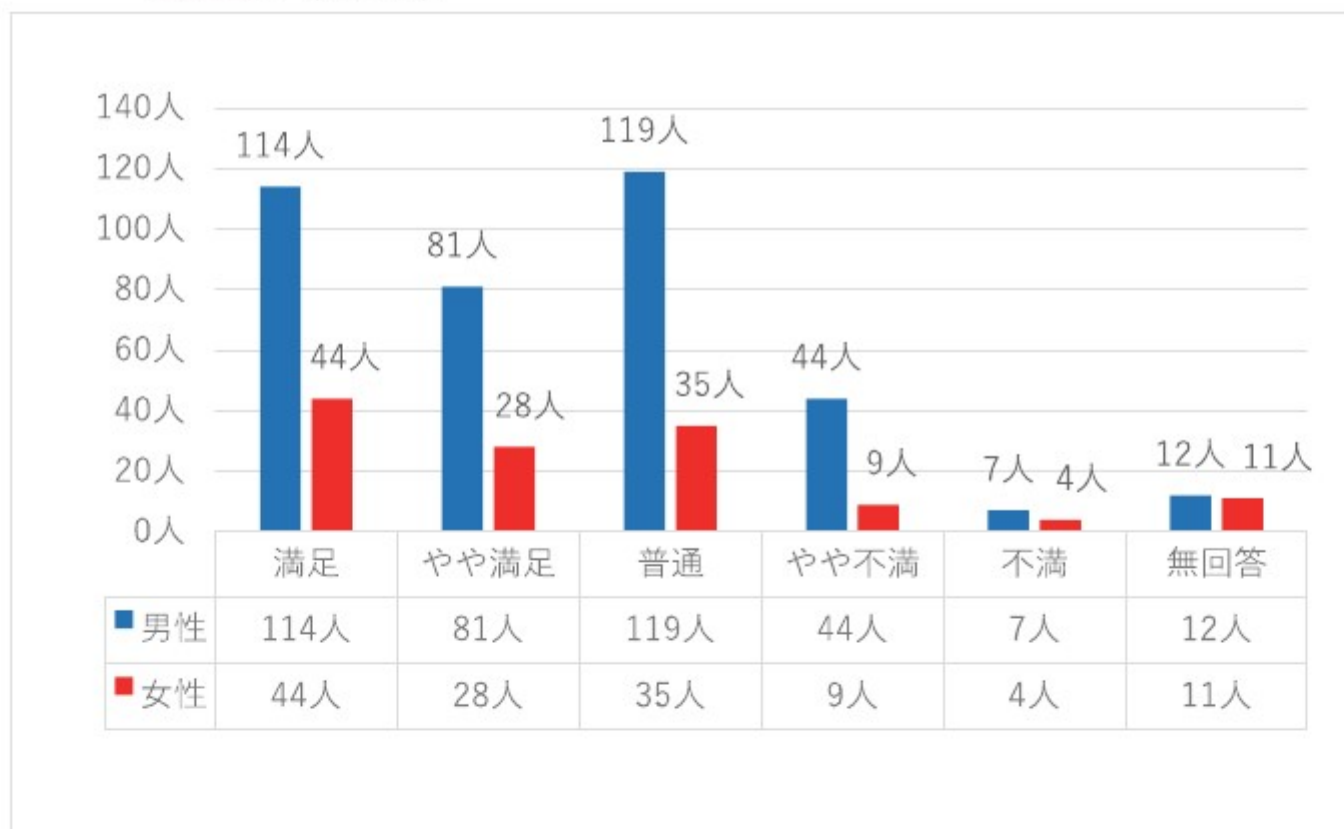
男性、女性ともに「普通」が一番多い結果となりました。

・職場環境について



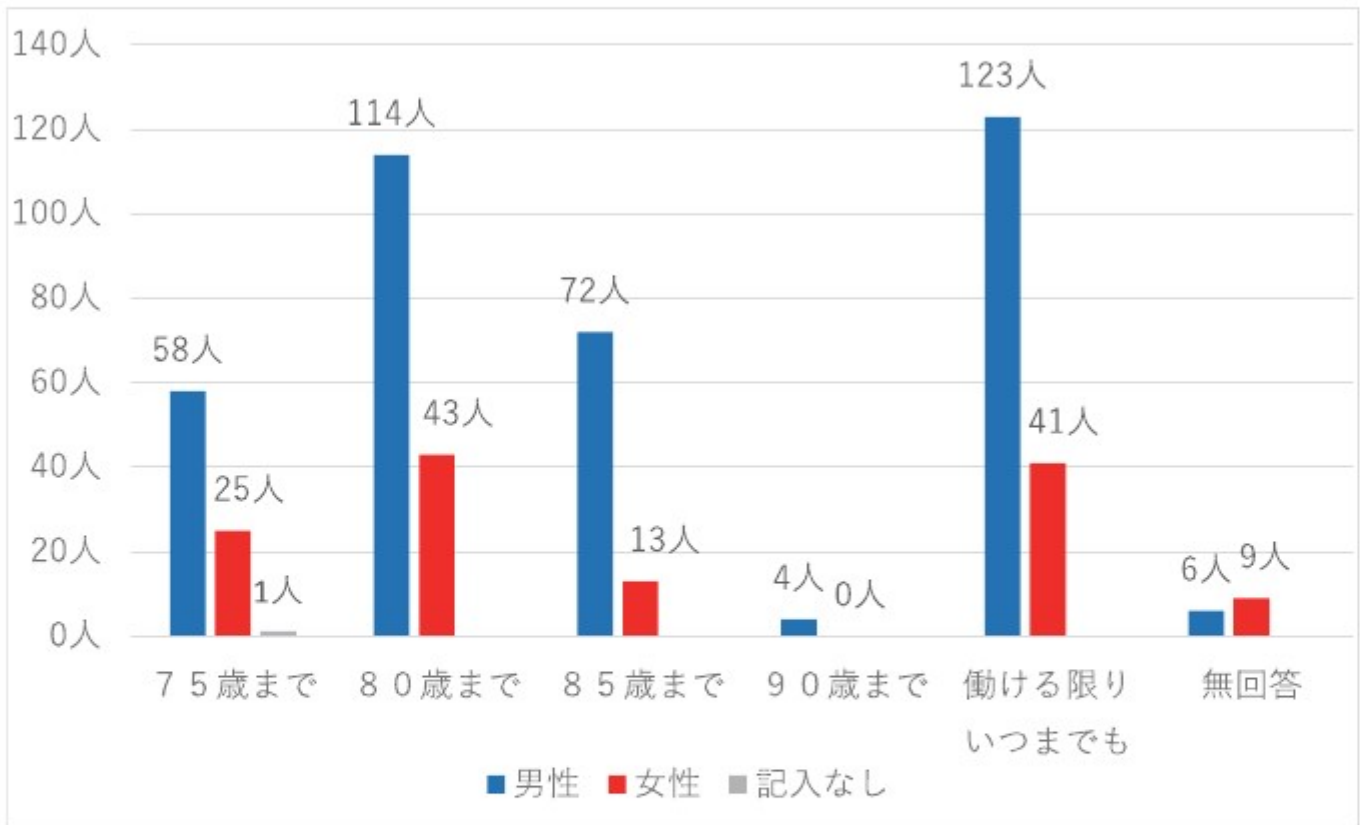
職場環境の満足度は、「満足」が一番多く、「やや満足」「普通」合わせて83%の結果となりました。

職場環境（男女比）



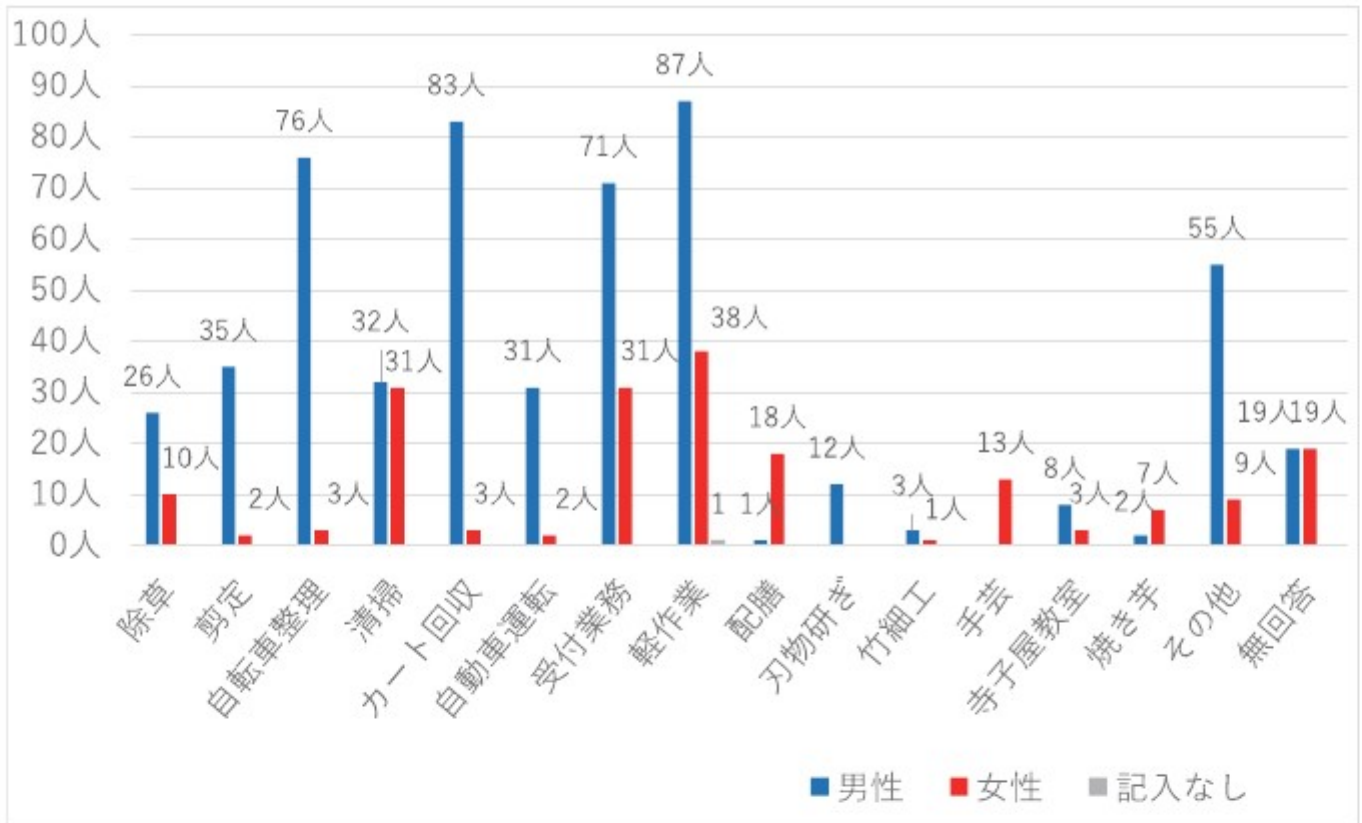
男性では「普通」が一番多く、女性では「満足」が一番多い結果となりました。

5) 何歳まで働きたいですか。



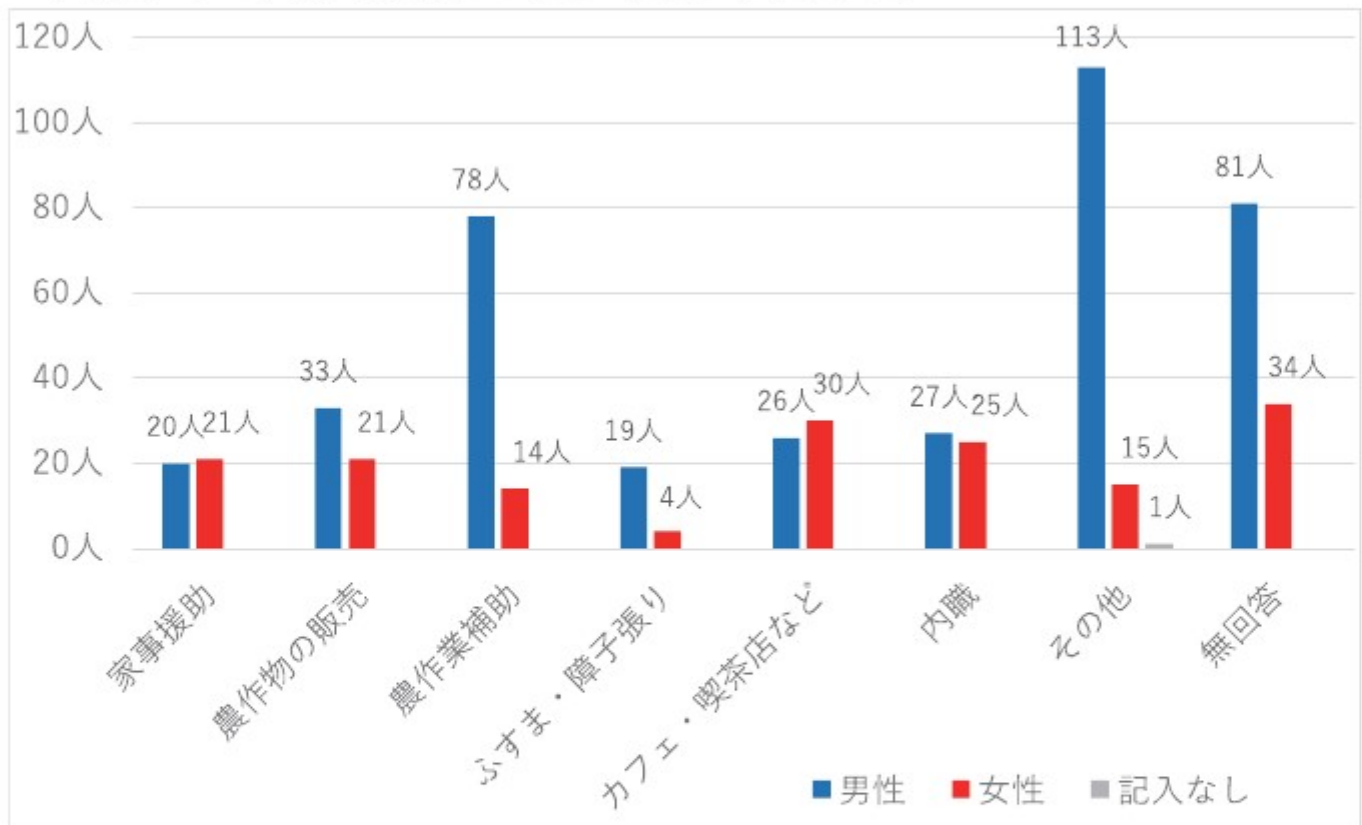
男性は「働ける限りいつまでも」が一番多く、次に「80歳まで」が多く、女性は「80歳まで」が一番多く、次に「働ける限りいつまでも」が多い結果となりました。

6) 今後どのような仕事を希望しますか。



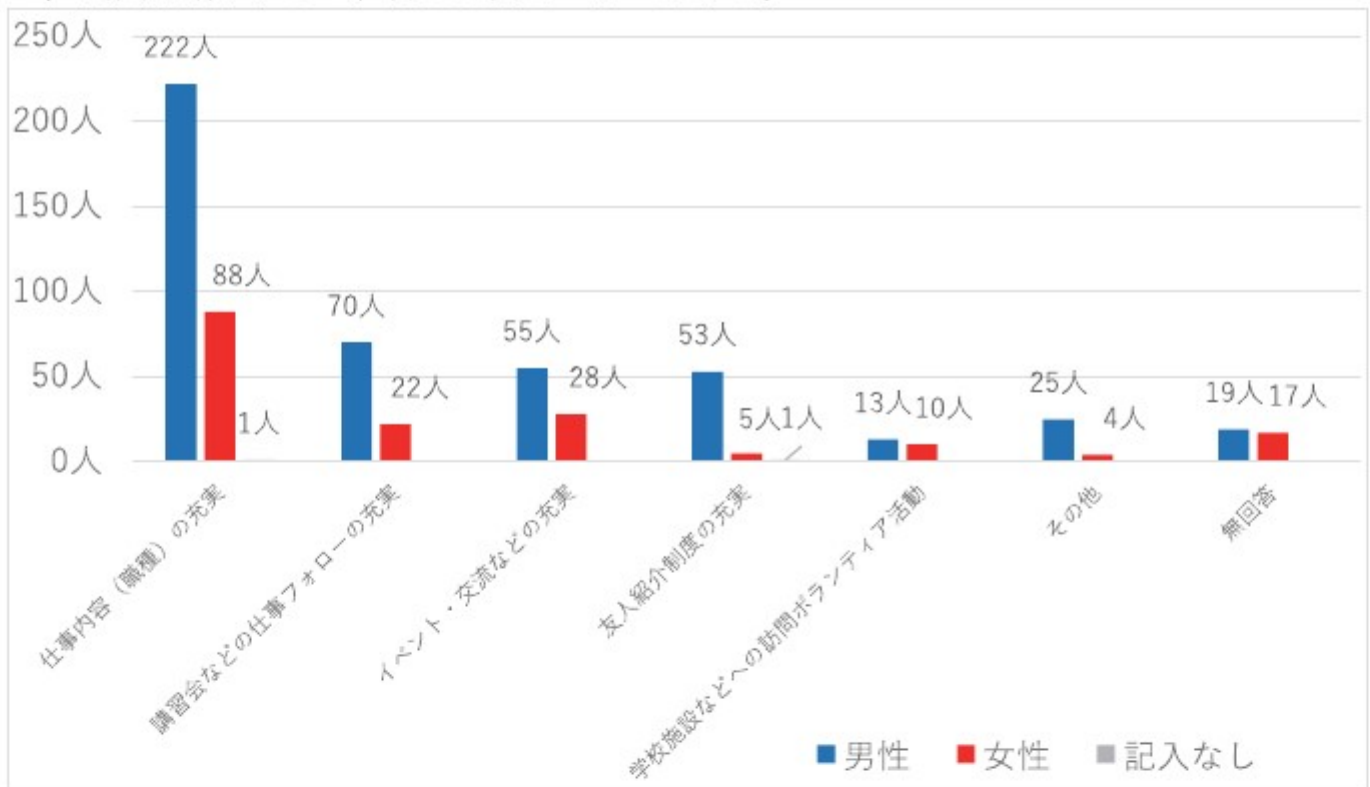
男性は「軽作業」が一番多く、次に「カート回収」が多く、女性は「軽作業」が一番多く次に「清掃」、「受付業務」が多い結果となりました。

7) 会員として今後、取り組んでみたい仕事はありますか。



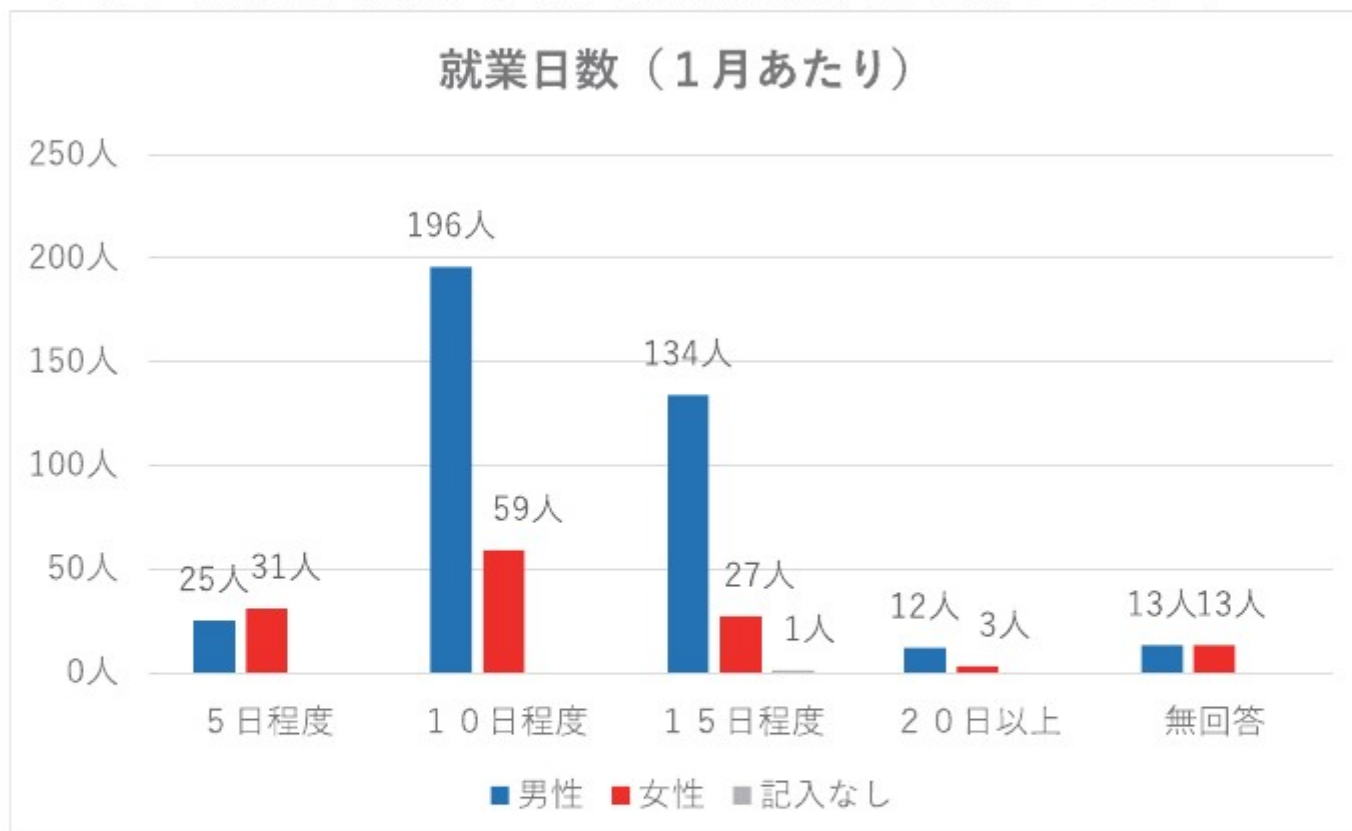
男性は「農作業補助」が一番多く、次に「農作物の販売」が多く、女性は「カフェ・喫茶店など」が一番多く、次に「内職」が多く、「その他」は「簡単な修理・修繕」などの意見がありました。

8) 会員を増やすため、何が必要だと思いますか。

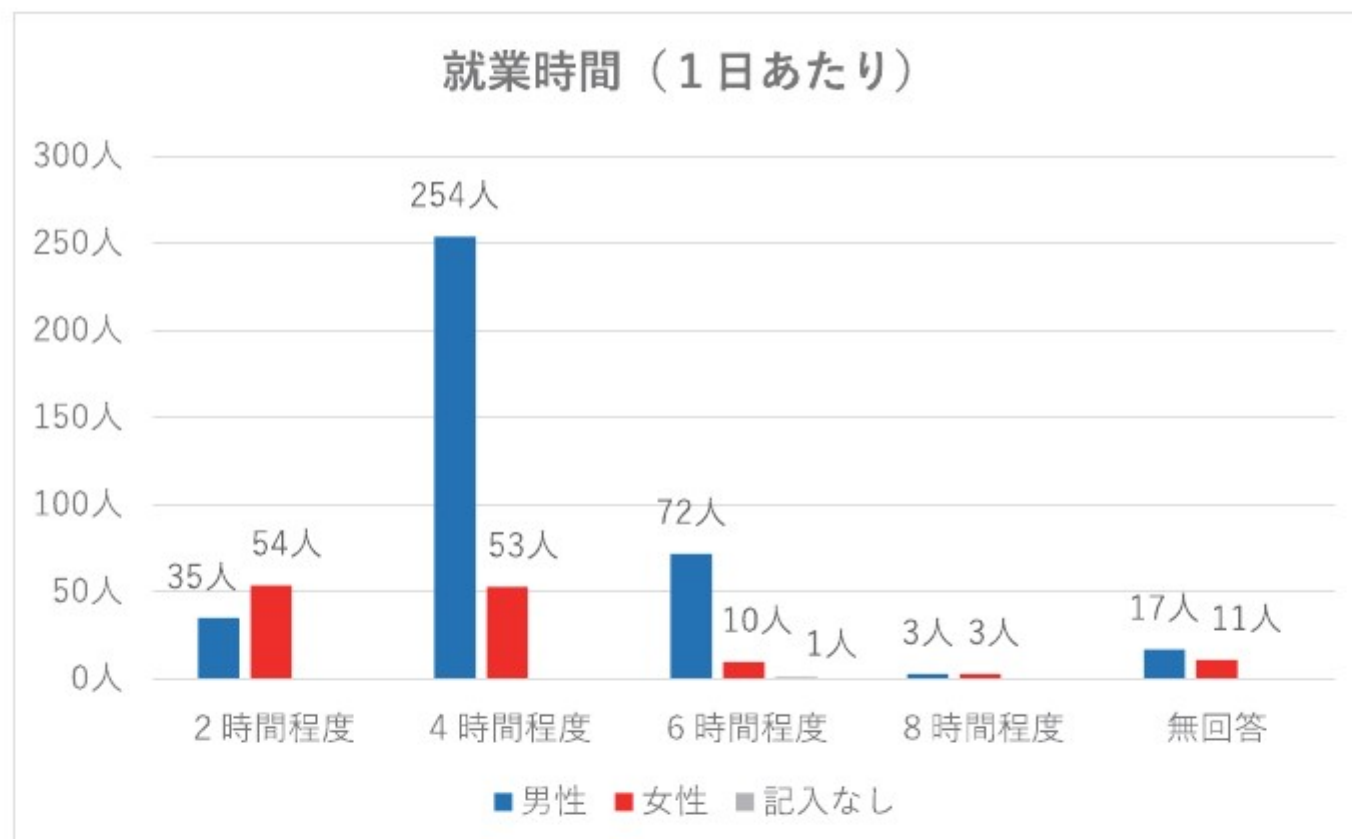


男性、女性とも「仕事内容（職種）の充実」が一番多く、男性は次に「講習会などの仕事フォローの充実」が多く、女性は「イベント・交流などの充実」が多い結果となりました。

9) 希望の就業日数、就業時間、就業時間帯、配分金、賃金を教えてください。

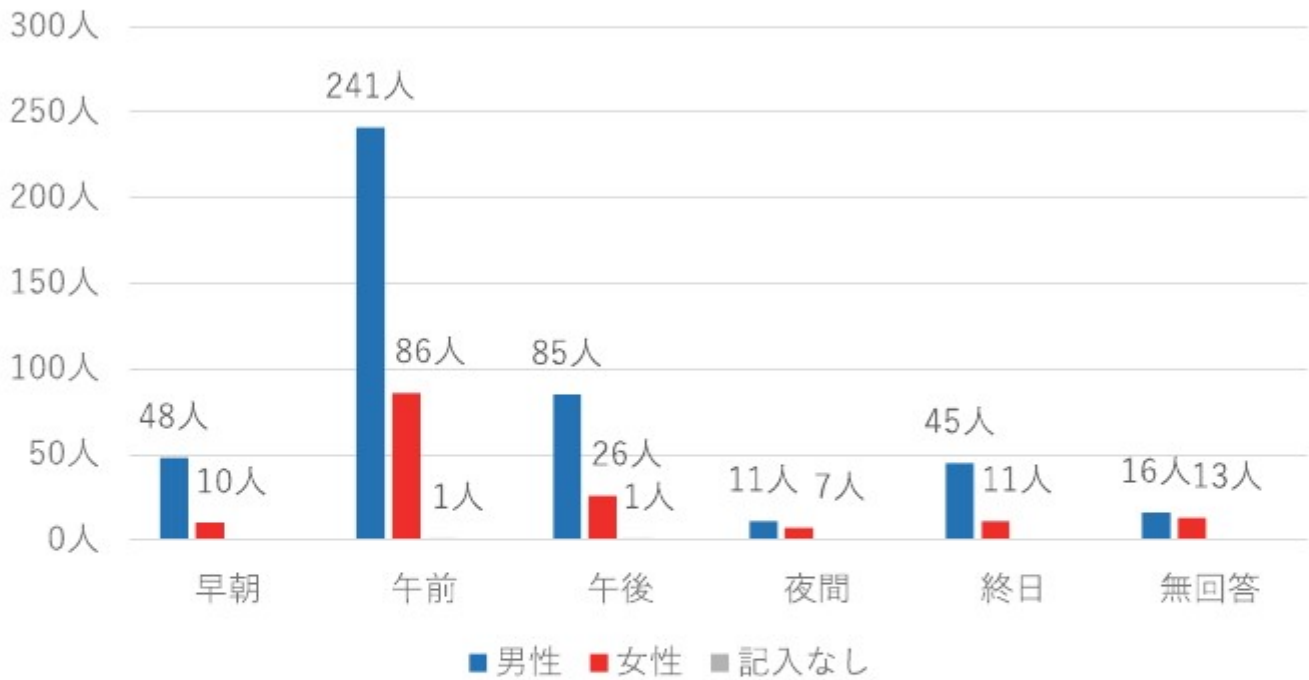


男性、女性とも「10日程度」が一番多く、次に男性は「15日程度」が多く、女性は「5日程度」が多い結果となりました。



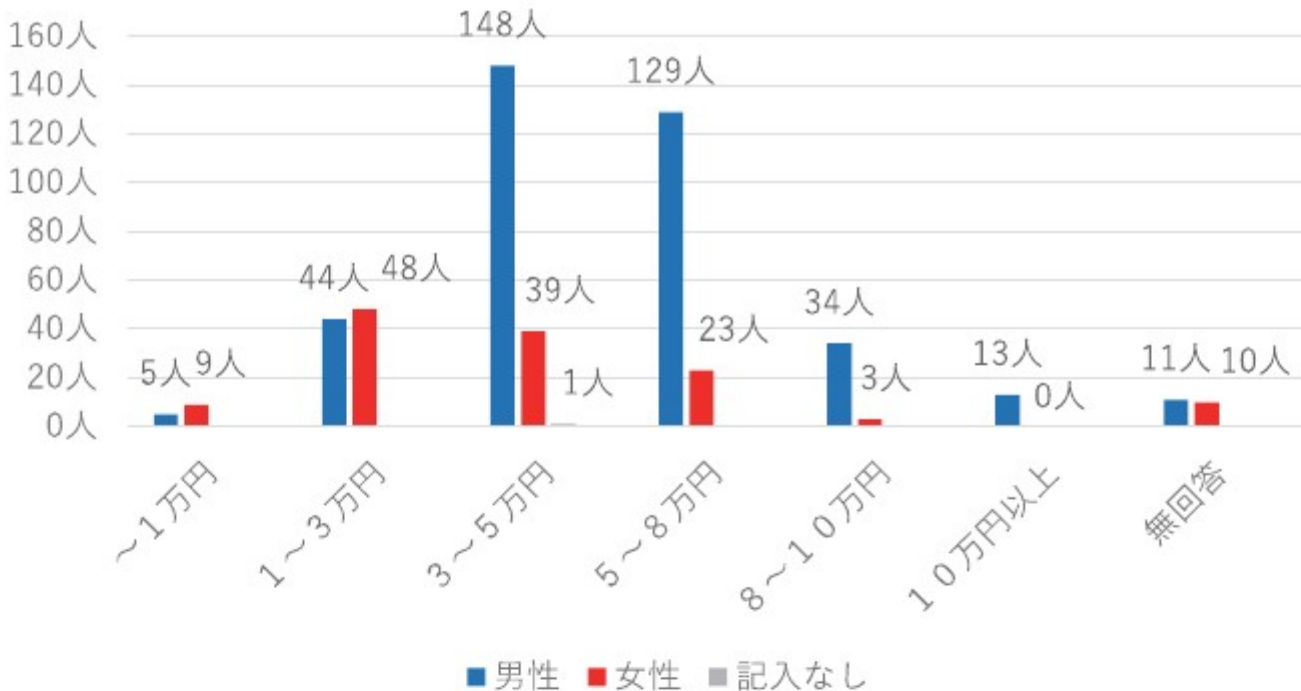
男性では「4時間程度」、女性では「2時間程度」が一番多い結果となりました。

## 就業時間帯



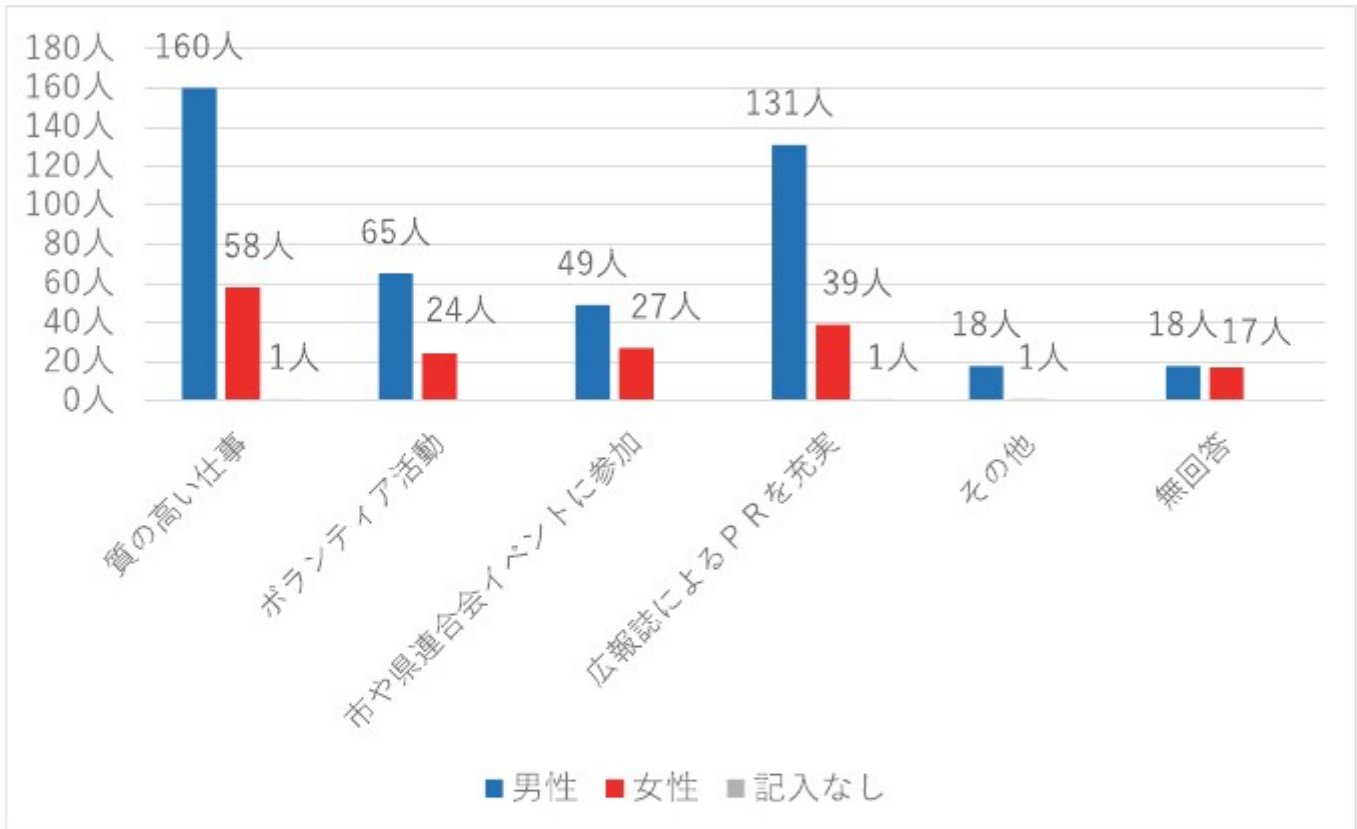
男性、女性とも「午前」が一番多く、次に「午後」が多い結果となりました。

## 配分金・賃金（1月あたり）



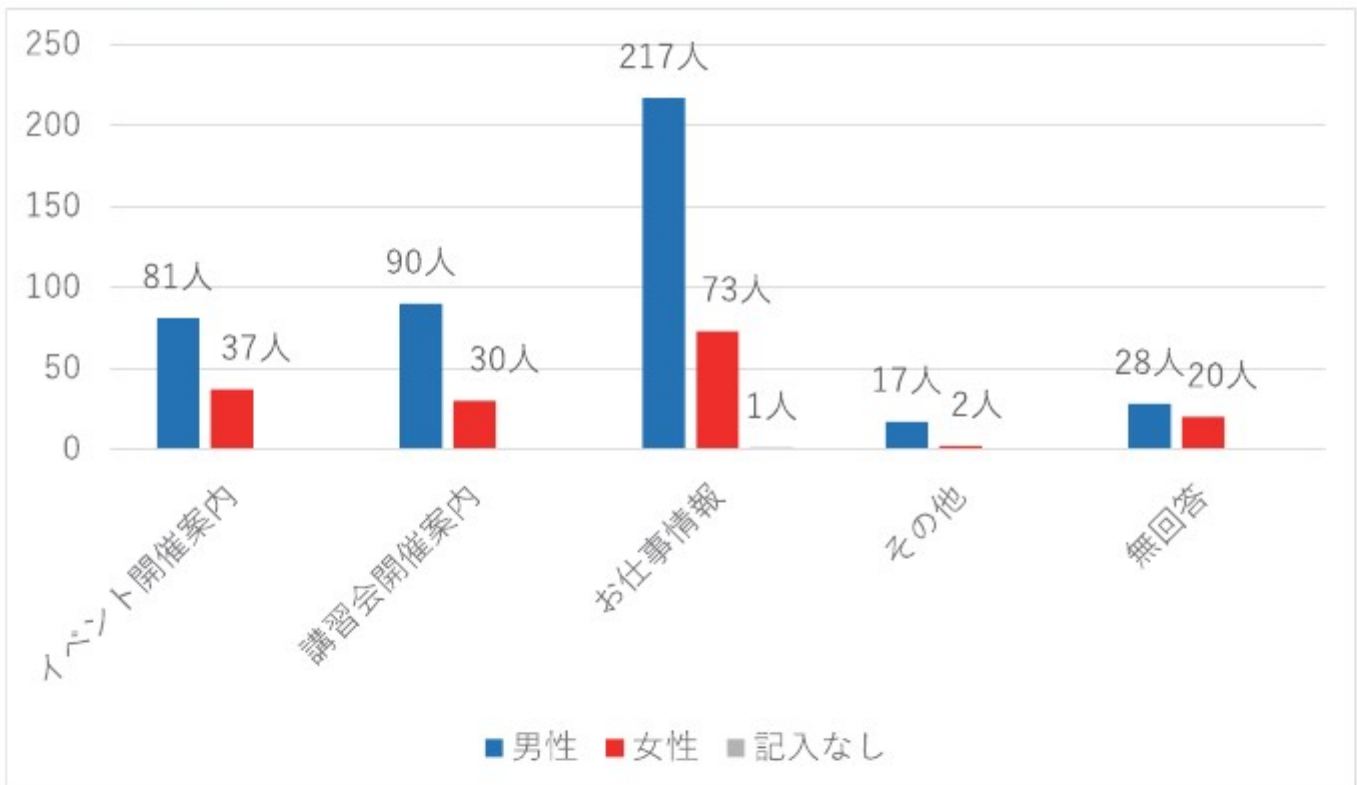
男性では、「3～5万円」が一番多く、次に「5～8万円」。また女性では、「1～3万円」が一番多く、次に「3～5万」が多い結果となりました。

10) 市民により関心を持ってもらうため、イメージアップするには何が必要だと思いますか。



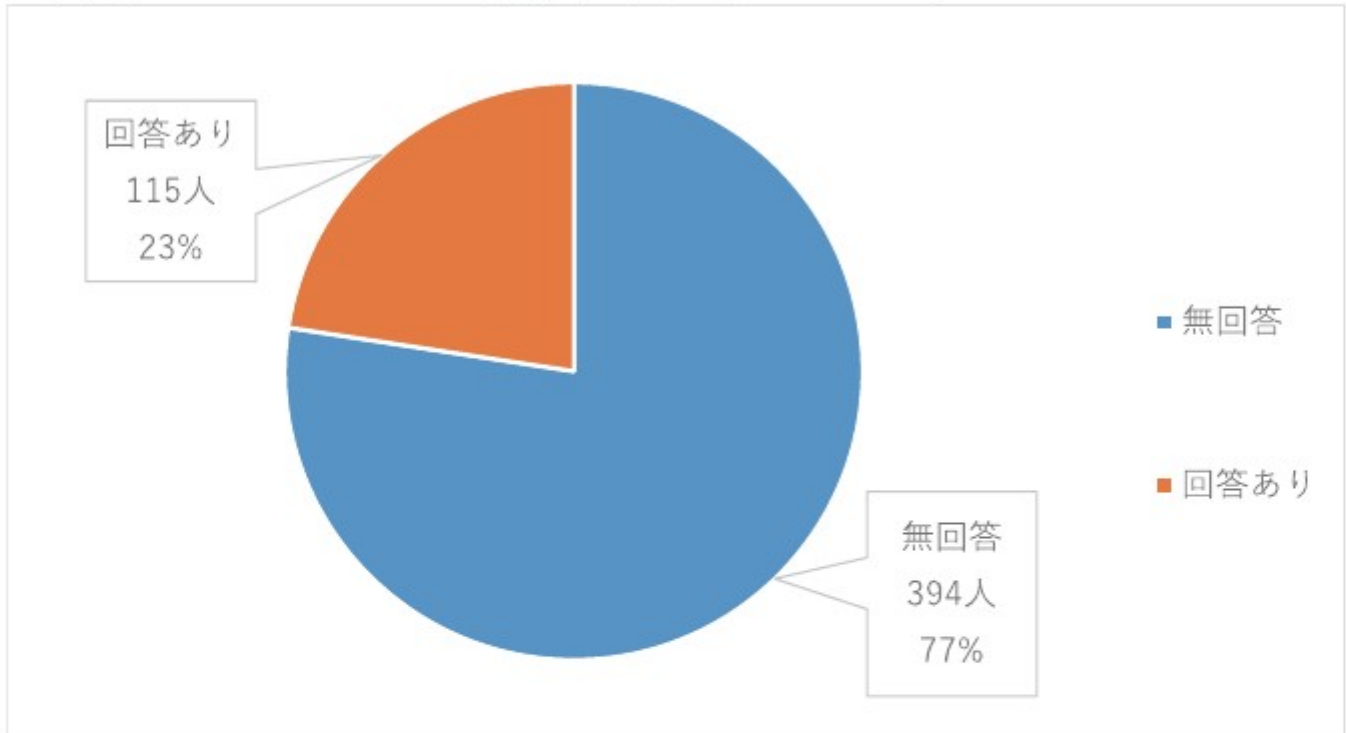
男性、女性とも「質の高い仕事でシルバー人材センターをアピール」が一番多く、次に「広報誌によるPRを充実」が続く結果となりました。

11) 「事務局だより」について、どんな記事を取り上げてほしいですか。



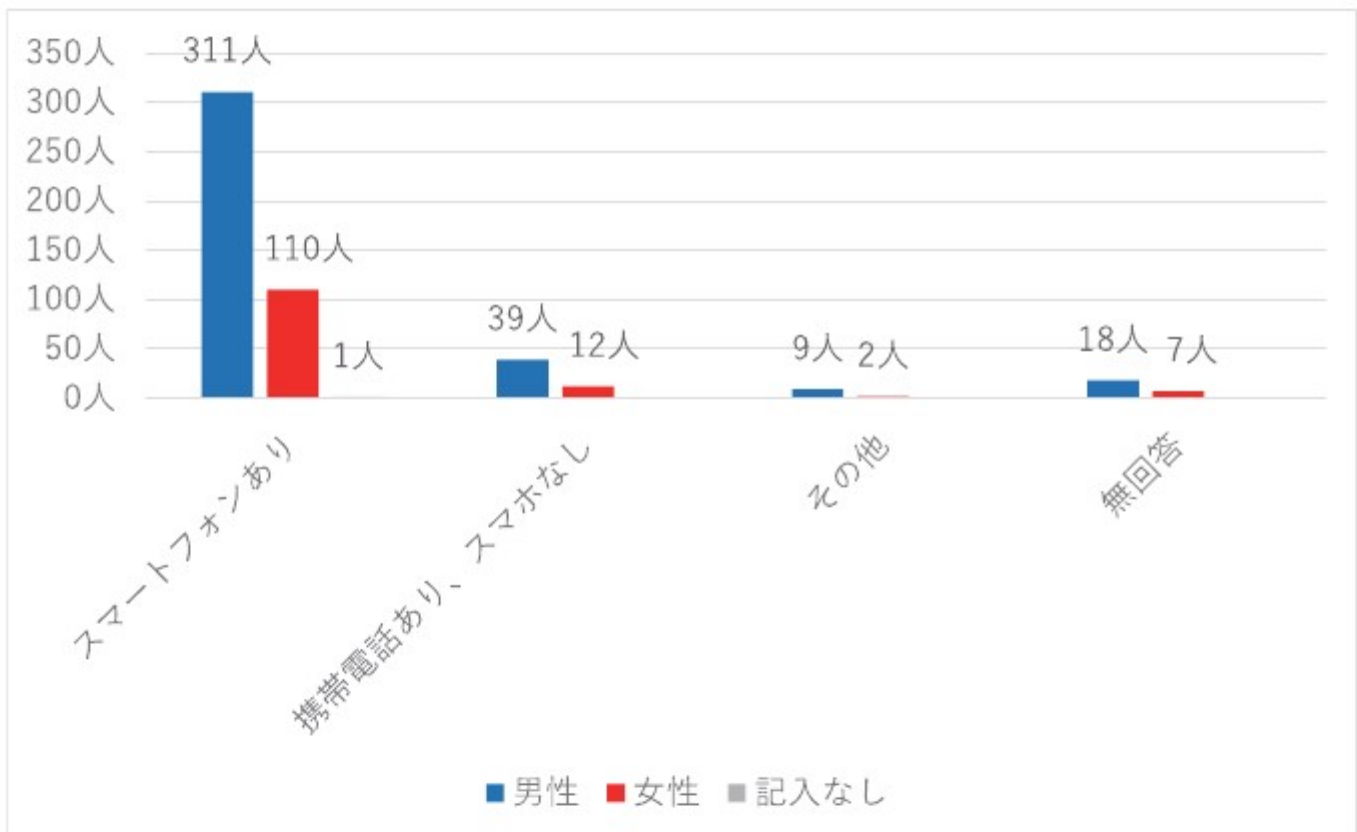
男性、女性とも「お仕事情報」が一番多く、次に男性は「講習会開催案内」が多く、女性は「イベント開催案内」が多い結果となりました。

12) 開催してほしいイベントや講習会の種目を記入ください。



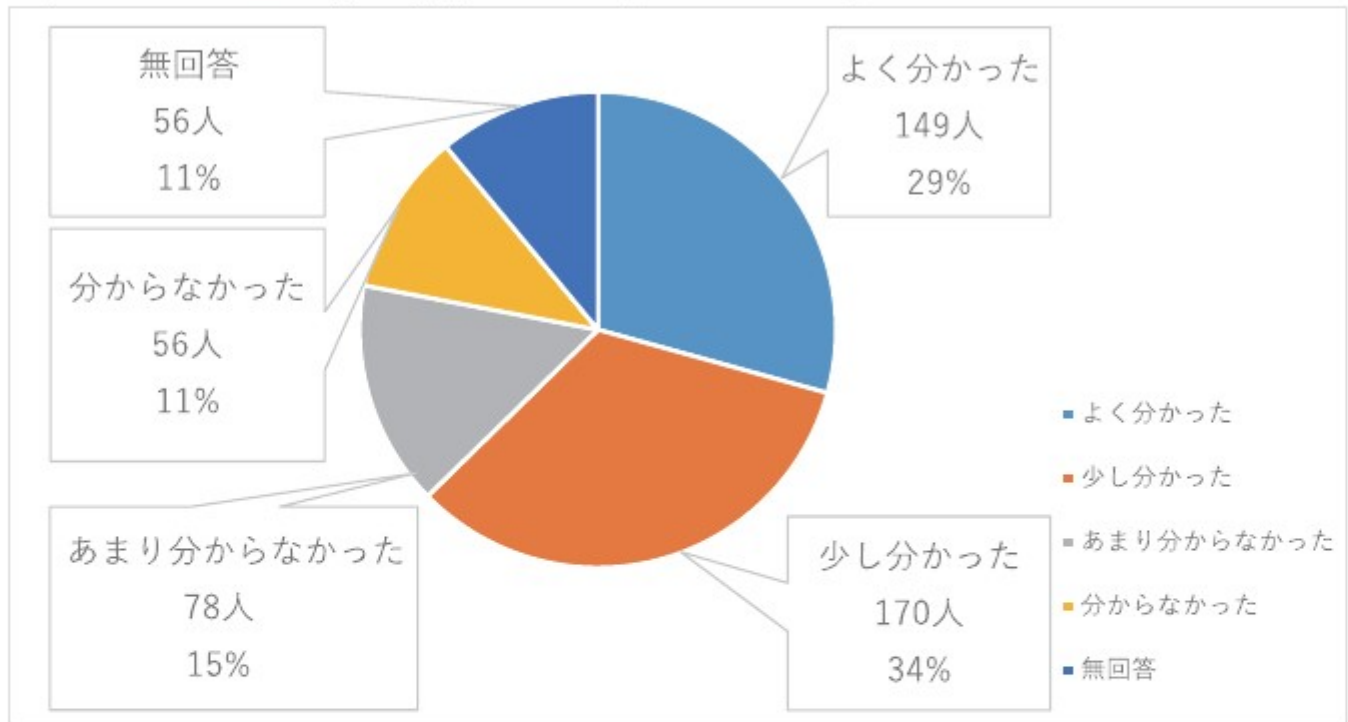
回答数は、23%の115人とどまりましたが、「スマートフォン講習」が一番多く、「健康維持・体力向上に関する講習」「会員交流会」「剪定講習」などの意見がありました。

13) スマートフォンや携帯電話の所持について教えてください。



男性、女性とも83%がスマートフォンを所持しており、「携帯電話あり」と合わせて93%の結果となりました。

14) 「Smile to Smile」の資料について教えてください。



よく分かったと少し分かったを合わせると63%となり、スマホ所持者に限ると68%となりました。反面、携帯所持者については約半数にとどまりました。

## 4 各種指標及びアンケート結果からみる問題点と課題

全国シルバー人材センター事業協会が「新たな仲間づくり計画」の前書きでも発信するとおり、会員数こそがシルバー人材センター事業を安定して継続し、さらには発展させる大切な要素であり、本シルバー人材センターとしてもさらなる会員数の増加に努める必要があります。

しかし、高齢化社会の進展に伴い高齢者人口は増えても、高年齢者雇用安定法の改正により定年が65歳とされ、また、70歳までの雇用が努力義務化されたこともあり、シルバー人材センターへ入会しようと希望する人の更なる高齢化や減少が危惧されているところです。

このような中、本シルバーと近隣市及び刈谷市と比較的似た人口や人口構成を持つ市のシルバー人材センターの会員数とを比較すると、本シルバーの会員数はまだ増加の余地があるものと思われます。

また、女性会員数も近隣市等との比較の中では少なく、これが会員数の少なさにも大きな影響を与えているものと推測されます。

一方で、会員へのアンケート結果を見ますと、それぞれ、就業時間については86%、就業日数については79%、配分金・賃金については82%、職場環境については83%の会員が満足していると回答していることから、現在のシルバー人材センター事業について、おおむね満足をいただけているものと推察することができます。

こうした状況を踏まえ、第四次事業推進計画においては、会員数の増加、特に女性会員数の増加を目標とし、目標を達成するための取組みを計画していくこととします。

## 5 目標設定

### 5-1 目標設定

会員数の増加と女性会員数の増加に向けて、それぞれの目標値を設定し、この目標の達成を目指し各種取組みを計画していきます。

会員数については、全国シルバー人材センター事業協会の掲げる「新たな仲間づくり計画」に基づき、目標値を定めてまいります。

女性会員数の増加については、今後5年間で会員数増加目標の半分を達成できるよう目標値を定めます。

### 5-2 目標値

#### (1) 会員数の増加

年 度	2026年 (令和8年)	2027年 (令和9年)	2028年 (令和10年)	2029年 (令和11年)	2030年 (令和12年)
会員数	603人	615人	627人	639人	652人

#### (2) 女性会員数の増加

年 度	2026年 (令和8年)	2027年 (令和9年)	2028年 (令和10年)	2029年 (令和11年)	2030年 (令和12年)
女性会員数	165人	171人	177人	183人	189人

## 6 行動計画

目 標	活 動 内 容	主 な 取 組 み
会員数の増加	◎ P R 活 動	○情報発信の拡充
		○紹介活動の強化
		○市民向け講座等の開催
	◎就業先の拡大と適 正就業	○独自事業の拡大
		○就業先の調査・開拓
		○適正就業の実施
	◎資質向上と安全就 業推進	○実技講習会等の開催
		○健康や安全衛生等の講習会等の開催
	◎退会抑止	○互助会活動の拡充
		○同好会活動の充実
女性会員数 の増加	◎女性会活動	○女性向け入会説明会の拡充
		○女性会員交流の充実

・具体的な行動計画や取組みについて、理事会や各委員会などで確認しながら進めていきます。

・目標に対する進捗管理については年度単位で委員会ごとに報告し、必要に応じて修正していきます。

## 第四次事業推進五か年計画

(令和8年度～12年度)

公益社団法人刈谷市シルバー人材センター

〒448-0039

刈谷市原崎町4丁目201番地 (刈谷市生きがいセンター内)

TEL 0566-23-6419 FAX 0566-24-6570